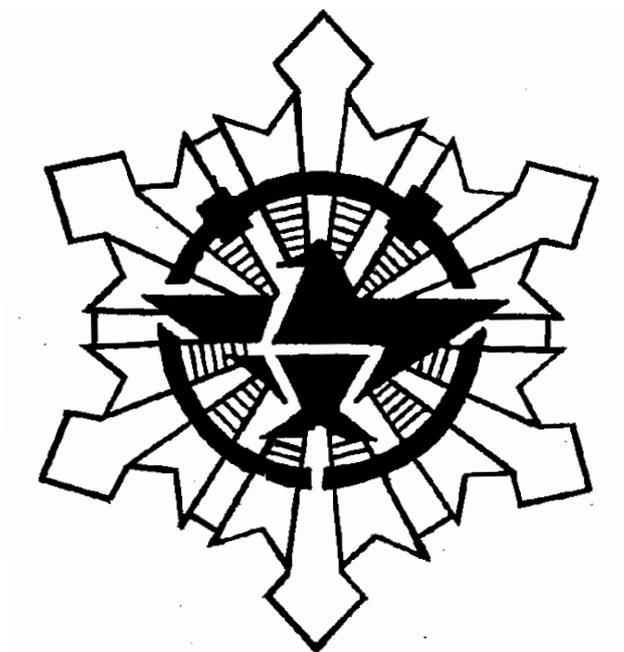


平成29年（2017年）版

# 消 防 概 況



茨木市消防本部

平成30年（2018年）刊行

# は し が き

この概況は、平成29年の本市消防現勢および消防業務統計を収録し、今後の消防行政の参考とするとともに、広く本市の消防行政をご理解いただくことを目的として編さんいたしましたのでご高覧いただければ幸いです。

茨木市消防本部

消防長 泉 頼明

■市の花「バラ」



■市の木「カシ」



# 茨木市民憲章

---

わたくしたちは 茨木市民です

わたくしたちの 茨木市は

京阪神を結ぶ要路にあって

めぐまれた自然とゆたかな歴史をうけつぎ

発展しつづけている希望のまちです

わたくしたちは

このまちの市民であることに誇りと責任をもち

みんなのしあわせをねがって

より住みよい郷土をつくるために

この憲章をさだめます

わたくしたち 茨木市民は

1. 心をあわせて あすの力をそだてましょう
1. 仕事にはげんで 明るい家庭をきずきましょう
1. 環境をととのえて 美しいまちをつくりましょう
1. きまりをまもって 良い風習をひろめましょう
1. 教養をふかめて みんなの文化をたかめましょう

昭和41年(1966年)11月3日制定

# 目 次

## \* 概 要 \*

地 勢	1
消防本部（署）・分署の配置	2
庁舎の概要	2
茨木市消防の沿革	3

## \* 総務課編 \*

総務課事務分掌	11
消防本部機構図	12
職員の定数及び実員の推移	13
職員配置状況	13
職員の免許・資格所有状況	14
職員の年齢別構成状況	15
職員の勤続年数別構成状況	16
消防費予算	17
消防費決算	17
職員研修状況	18

## \* 警備課編 \*

警備課事務分掌	19
火災概況	
1 年別火災状況	20
2 月別火災状況	21
3 被害状況	21
4 用途別火災状況	22
5 時間別・曜日別火災状況	23
6 火災種別・原因別火災状況	23
7 り災証明発行状況	23
消防水利状況	24
車両等の配置状況	24
火災等受信・指令状況	
1 災害等受信状況	25
2 災害別受信状況	25
3 受信別指令状況	25
4 気象情報受信状況	25

## \* 予防課編 \*

予防課事務分掌	26
用途別防火対象物数 （ 査察状況 ）	27
建築物消防同意状況	28
防火相談状況	28
訓練指導状況	28
庁舎見学状況	28
防火管理者資格取得講習会状況	28
開発行為等に関する指導状況	
1 用途別指導状況	29
2 階数別指導状況	29
3 消防水利指導状況	29
危険物製造所等設置状況	30
少量危険物貯蔵取扱所等設置状況	30
危険物製造所等査察状況	30
少量危険物取扱所等査察状況	30
各種申請等受理状況	31
保安三法関係申請等受理状況	32
高圧ガス関係	33
液化石油ガス関係	34
火薬類関係	35

## \* 消防署編 \*

消防署事務分掌	36
火災等活動状況	
1 火災等活動状況	38
2 消防事故等活動状況	38
3 管外応援活動状況	38
4 警戒活動状況	39
5 救急支援等の活動状況	39
6 自然災害活動状況	39
7 救助活動状況	40
8 消防訓練実施状況	40
9 水利調査実施状況	40
10 広報実施状況	40
11 巡回実施状況	40
12 火災予防条例第45条及び45条の2受理状況	40
13 消火薬剤等使用・保有状況	40
14 用途別査察状況	41

## 救 急 概 況

1 年別救急出動件数	42
2 受持区域別救急出動件数及び搬送人員	42
3 月別救急出動件数及び搬送人員	43
4 時間別救急出動件数	43
5 曜日別救急出動件数	44
6 症度別救急搬送人員	44
7 応急処置件数	44
8 救急救命講習等状況	45
9 市民救命士委嘱状交付状況	45
10 救急搬送証明書発行状況	45

## \* 音楽隊編 \*

音楽隊編成	46
階級別楽器編成表	46
音楽隊出演状況	47
保有楽器	47

## \* 消防団編 \*

消防団組織図	48
階級別実員数	49
階級別年齢構成	49
階級別勤続年数	50
表彰状況	50
車両等の配置状況	50

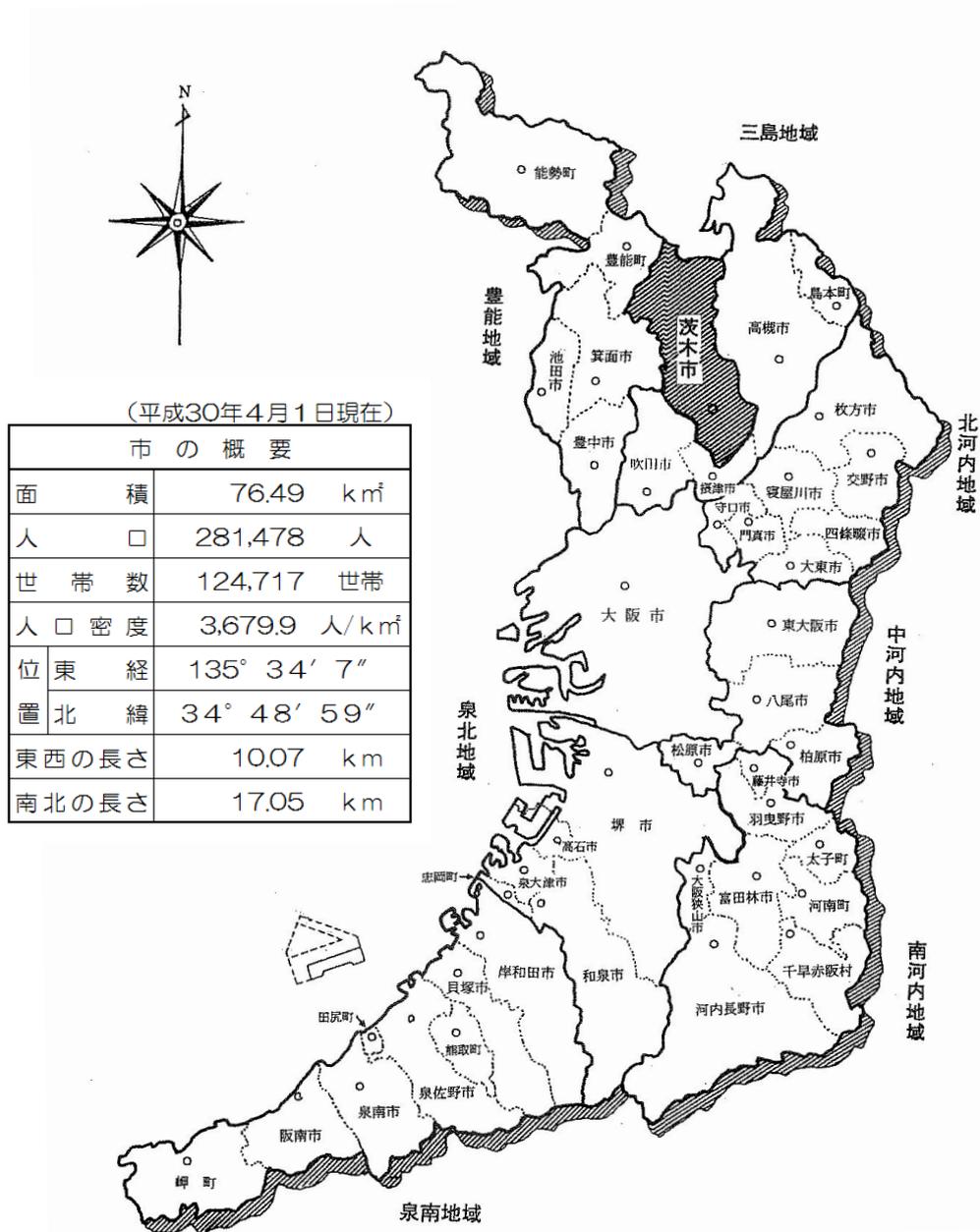
※この概況において、

平成29年中とあるのは「平成29年1月1日から平成29年12月31日」、平成29年度とあるのは「平成29年4月1日から平成30年3月31日」、「平成30年4月1日」とあるのはその期日現在の現況数を示す統計である。

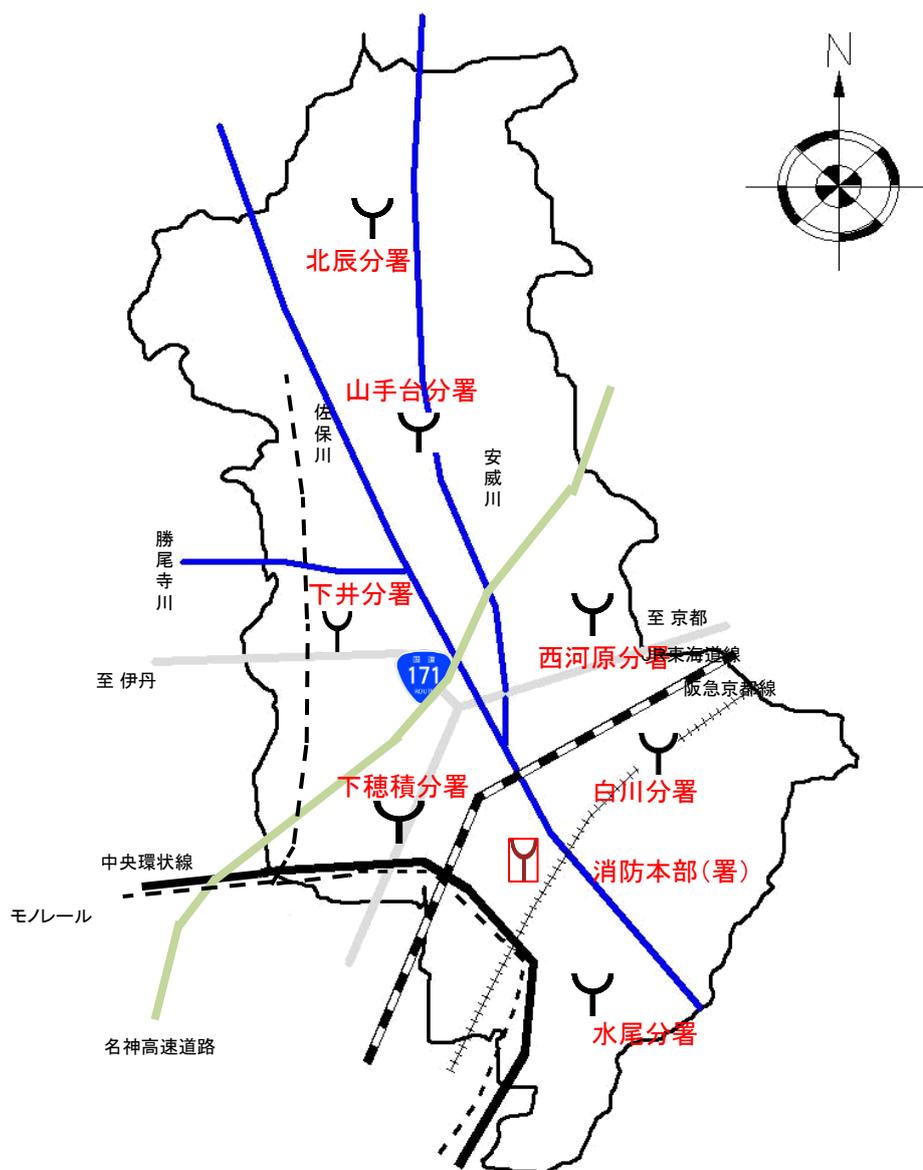
## 地 勢

本市は、大阪府の北部、淀川の北にあり、丹波高原の一部をなす老の坂山地の麓に、南北17.05km 東西10.07km 面積76.49km<sup>2</sup>で、南北に長く東西に短い地形をなし、市域の北半分は山地部、南半分は平地部に分かれ、この平地部に商工業・住居が集中しています。

また、北は京都府亀岡市に、東は高槻市に、南は摂津市に、西は吹田市・箕面市・豊能郡豊能町に接しています。



## 消防本部(署)・分署の配置



## 庁舎の概要

名称	所在地	電話	延床面積 <sup>m</sup> <sub>2</sub>	構造/階数	建築年
茨木市合同庁舎 (消防本部(署))	東中条町2番13号	622-6955	1,954 *(2,513)	RC造 地下1F 地上7F	昭和48年
水尾分署	水尾三丁目18番15号	638-1119	597	RC造/2F	平成3年
下井分署	下井町2番3号	641-4141	823	RC造/2F	平成元年
下穂積分署	下穂積一丁目7番10号	625-1402	798	RC造/2F	平成10年
西河原分署	城の前町1番10号	627-0841	905	RC造/2F	平成24年
北辰分署	大字泉原38番地の8	649-3222	480	RC造/2F	昭和49年
白川分署	白川二丁目11番1号	635-5810	480	RC造/2F	昭和57年
山手台分署	山手台二丁目2番23号	649-0143	786	RC造/2F	昭和60年

\* 茨木市合同庁舎を消防本部(署)として部分的に占有

## 茨木市消防本部の沿革

昭和23年	10月1日	消防組織法の施行により、吹田市外1市14村組合消防から分離し、自治体消防として茨木市消防本部（署）が発足 所在地 茨木市大字茨木官有地 職員 14人、消防ポンプ自動車2台 ◆初代消防長 高島 好隆 就任
昭和24年	2月20日	本部庁舎移転 所在地 茨木市大字茨木1110番地
	12月28日	◆第2代消防長 森本 又二 就任
昭和25年	1月6日	第1回茨木市消防出初式挙行 参加車両等 署3台 団1台 手引10台
	9月20日	茨木市消防委員会設置
	10月1日	人口 34,820人
昭和26年	12月20日	本部庁舎移転 所在地 茨木市大字茨木三島郡役所跡
昭和27年	11月28日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 33人）
昭和29年	2月10日	安威村、玉島村編入。人口44,099人、面積 28.70km <sup>2</sup>
	4月	◇初代消防団長 中島 純蔵 就任
	12月5日	本部庁舎移転 所在地 茨木市大字下中条381番地の1
昭和30年	4月3日	福井村、石河村、見山村、清溪村編入。 人口45,718人、面積 69.69km <sup>2</sup> 救急運用開始
昭和31年	11月19日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 28人）
	12月25日	豊川村一部編入。人口58,434人 面積 75.19km <sup>2</sup>
昭和32年	3月30日	三宅村編入。人口63,721人 面積 78.26km <sup>2</sup>
昭和33年	3月31日	望楼竣工。RC造、高さ33m
昭和34年	4月3日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 32人）
昭和35年	10月1日	人口71,859人 面積 75.16km <sup>2</sup>
昭和36年	3月3日	庁舎新築。鉄筋鉄骨造3階建
	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 42人）
昭和38年	7月15日	救急車1台 本署に配置（名神 救急事務開始）
昭和39年	1月8日	第1回茨木自衛消防隊出初式挙行 参加隊12隊 参加人員84人
昭和40年	3月31日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 58人）
	4月1日	茨木市消防署西分署人員17人で開設 所在地 茨木市五日市緑町5番10号 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台

昭和41年	10月21日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員74人）
	12月14日	スノーケル車1台 本署に配置
-----		
昭和42年	4月1日	茨木市消防署東出張所人員8人で開設 所在地 茨木市稲葉町16番25号 消防ポンプ自動車1台
-----		
昭和43年	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員80人） 消防特別救助隊発足（本署）
	8月15日	テレビ監視カメラを市役所屋上に設置
-----		
昭和44年	2月25日	5t水槽車1台 本署に配置
	3月31日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員90人）
	11月1日	赤バイ隊発足（本署）
	12月18日	◆第3代消防長 続木 清 就任
-----		
昭和45年	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員100人）
	4月	◇第2代消防団長 秋田 伊三郎 就任
	4月27日	茨木市消防署南分署人員15人で開設 所在地 茨木市松ヶ本町10番35号 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台
	10月1日	人口163,903人
-----		
昭和46年	3月31日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員108人）
	12月16日	はしご車（32m級）1台 本署に配置
-----		
昭和47年	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員118人）
-----		
昭和48年	1月16日	本部庁舎移転 所在地 茨木市東中条町2番13号
	3月7日	茨木市消防署北分署人員17人で開設 所在地 茨木市西河原二丁目16番17号 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台
	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員130人）
	12月1日	茨木市消防署東出張所が東分署（人員17人）に昇格 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台
	12月25日	消防救急指令装置B型を配置
-----		
昭和49年	1月6日	石油ショックにより市及び自衛消防隊の両出初式を中止、表彰式を実施
	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員145人）
-----		
昭和50年	3月8日	第1回市民と消防フェスティバル開催(阪急茨木市駅前)
	4月1日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員153人） 茨木市消防署北辰分署人員13人で開設 所在地 茨木市大字泉原38番地の8 消防ポンプ自動車1台、救急車1台、搬送車1台
-----		
昭和51年	3月3日	スクアート車1台 本署に配置

昭和52年	2月 16日	10t水槽車1台 本署に更新
昭和53年	3月 9日	化学消防車Ⅱ型1台 西分署に配置
昭和54年	2月 6日 3月 31日 12月 6日	10t水槽車1台 西分署に配置 茨木市職員定数条例の改正（消防職員 159人） 茨木市消防署音楽クラブ結成
昭和55年	3月 5日 4月 1日 5月 1日 10月 1日 12月 12日	はしご車（38m級）1台 本署に配置 茨木市職員定数条例の改正（消防職員 163人） 全国消防長会予防委員会を開催（1日・2日） 於 豊川五丁目 富士火災海上保険（株） 人口 234,062人 耐震性貯水槽（100t）中央公園北グラウンドに完成（第1号）
昭和56年	2月 1日 3月 24日 3月 31日 4月 28日	茨木市消防音楽隊発足 救助工作車1台 北分署に配置 茨木市職員定数条例の改正（消防職員 173人） 全国消防長会近畿支部総会を開催 於 市立中央公民館
昭和57年	3月 31日 4月 1日 4月 5日 9月 11月 17日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 183人） 茨木市消防署白川分署人員10名で開設 所在地 茨木市白川二丁目11番1号 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台 搬送車1台 ◆第4代消防長 田中 春之 就任 ◇第3代消防団長 西川 源三郎 就任 耐震性貯水槽（100t）双葉町府営住宅児童遊園（現在：市営駐輪場）に完成
昭和58年	7月 6日	防犯防火交通安全を推進するため「七夕のつどい」を開催 於 国鉄茨木駅西口広場（現在：JR茨木駅西口広場）
昭和59年	7月 10日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 201人）
昭和60年	4月 1日 10月 1日 12月 25日	茨木市消防署山手台分署人員11名で開設 所在地 茨木市山手台二丁目2番23号 消防ポンプ自動車1台、水槽付ポンプ自動車1台、救急車1台 搬送車1台 （消防救助隊編成運用開始） ◆第5代消防長 中畑 榮藏 就任 耐震性貯水槽（100t）総持寺公園に完成
昭和61年	3月 31日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 203人）
昭和62年	9月 30日	耐震性貯水槽（100t）西河原公園テニスコートに完成

平成元年	4月 1日	茨木市消防署西分署 移転新築 所在地 茨木市下井町2番3号
平成2年	1月 10日 3月 31日 4月 1日 8月 27日 10月 1日	耐震性貯水槽(100t)玉櫛区画整備公園に完成 茨木市職員定数条例の改正(消防職員 209人) 茨木市婦人防火クラブ連絡協議会 結成 耐震性貯水槽(100t)六軒町橋児童遊園に完成 人口 254,080人
平成3年	4月 1日	茨木市消防署東分署 移転新築 所在地 茨木市水尾三丁目18番15号
平成4年	2月 28日 3月 1日 10月 1日 12月 2日	はしご車(30m級)1台 東分署に配置 ◆第6代消防長 才脇 芳喜 就任 4分署の名称を変更 東分署を水尾分署、西分署を下井分署 南分署を松ヶ本分署、北分署を西河原分署 救急救命士第1号誕生
平成5年	3月 31日	茨木市職員定数条例の改正(消防職員 219人)
平成6年	3月 31日 4月 1日 4月	茨木市職員定数条例の改正(消防職員 223人) 高規格救急車1台 本署 運用開始 ◇第4代消防団長 西原 利雄 就任
平成7年	1月 17日 3月 9日 4月 1日 7月 1日 10月 1日 10月 16日 10月 31日 12月 15日	午前5時46分「阪神・淡路大震災」兵庫県南部地域(M7.2) 最大震度7 耐震性貯水槽(100t)沢良宜浜区画整備公園に完成 高規格救急車1台 下井分署 運用開始 震災対策用資機材(斧、掛矢、鋸、つるはし、パール、スコップ) を本署・分署及び消防団本部・各部に配備 人口 258,233人 飲料水兼消防用耐震性貯水槽(120t)中央公園南グラウンドに完成 本部庁舎耐震補強工事【第1期】完了(3階) 1月17日「防災とボランティアの日」制定
平成8年	1月 16日 2月 5日 2月 6日 3月 25日 3月 26日 3月 31日 4月 1日 4月 16日 10月 1日 12月 9日	エアテント配備 耐震性貯水槽(100t)保健医療センターに完成 救助工作車更新(西河原分署) 茨木市職員定数条例の改正(消防職員 228人) 計測震度計 水尾分署に設置 本部庁舎耐震補強工事【第2期】完了(1・2階) 耐震性貯水槽(100t)舟木公園に完成 消防総合情報システム(Ⅱ型3台)運用開始 高規格救急車1台 水尾分署 運用開始 消防総合情報システム完成式を実施 面積 76.52km <sup>2</sup> はしご車<40m級>更新(本署)
平成9年	3月 21日 3月 25日 11月 4日 11月 21日 12月 15日	災害監視カメラ装置(市役所南館屋上)更新 旧通信指令室(3階)を 仮眠室・休養室に改装 耐震性貯水槽(100t)上中条公園に完成 スノーケル車を はしご車<15m級>に更新(白川分署) 水槽付消防ポンプ車1台 更新(下井分署) 耐震性貯水槽(100t)三島丘公園に完成

平成10年 3月 1日 ◆第7代消防長 田村 哲 就任  
 3月 16日 電源照明車1台更新 (山手台分署)  
 3月 21日 耐震性貯水槽(100t)玉瀬北公園に完成  
 4月 ◇第5代消防団長 小林 靖彦 就任  
 10月 10日 茨木市消防署松ヶ本分署 移転新築 下穂積分署に名称を変更  
 所在地 茨木市下穂積一丁目7番10号  
 消防救助隊を西河原分署から下穂積分署に配置替え  
 救助工作車1台、水槽付消防ポンプ車1台、救急車1台、  
 搬送車1台、高圧ガス充填施設

平成11年 3月 4日 水槽付消防ポンプ自動車1台更新 (山手台分署)  
 3月 17日 救急車1台更新 (山手台分署)  
 3月 30日 茨木市職員定数条例の改正(消防職員 231人)  
 4月 1日 初の女性消防士1人採用  
 高規格救急車1台 西河原分署 運用開始

平成12年 3月 6日 消防ポンプ車(4WD)1台更新(本署)  
 3月 27日 西河原分署耐震補強工事完了  
 4月 1日 高規格救急車1台 下穂積分署 運用開始  
 5月 19日 ◆第8代消防長 武田 忠義 就任  
 10月 1日 人口 260,648人  
 11月 30日 耐震性貯水槽(100t)蔵垣内公園に完成

平成13年 2月 15日 北辰分署耐震補強工事完了  
 3月 1日 消防ポンプ車(4WD)2台更新(下井分署・山手台分署)  
 4月 1日 高規格救急車1台 白川分署運用開始  
 5月 10日 消防ホームページ運用開始  
 6月 24日 「市民救命士」制度の創設  
 7月 12日 総務課連絡車(ハイブリッドカー)更新

平成14年 2月 15日 山手台分署訓練塔改修工事完了  
 3月 14日 消防ポンプ自動車(4WD)2台更新(西河原分署・北辰分署)  
 3月 31日 茨木市消防委員会廃止  
 4月 1日 高規格救急車1台 山手台分署運用開始  
 7月 1日 新夏服、活動服着用  
 10月 1日 新制服着用  
 10月 18日 白川分署改修工事完了

平成15年 1月 12日 茨木市消防出初式挙行(茨木消防自衛隊との合同開催)  
※消防出初式の開催日については、1月6日以降の第1日曜日とする  
 3月 11日 消防ポンプ自動車(4WD)1台更新(白川分署)  
 3月 28日 高規格救急車1台更新(本署)  
 3月 31日 飲料水兼消防用耐震性貯水槽(100t)桑田公園に完成  
 4月 1日 高規格救急車1台 北辰分署運用開始  
 ◆第9代消防長 河井 亨 就任

平成16年 1月 20日 水槽付消防ポンプ自動車(4WD)1台更新(北辰分署)  
 2月 17日 消防ポンプ自動車(4WD)1台更新(水尾分署)  
 6月 1日 はしご車配置替え(下井⇄水尾)  
 7月 15日 予防広報車1台更新(予防課)  
 9月 1日 携帯メールによる119番通報システム運用開始  
 10月 29日 指揮統制車(4WD)1台更新(警備課)

平成17年	1月25日	緊急援助用ゴムボート配置（下穂積分署）
	3月28日	高規格救急車1台更新（水尾分署）
	4月1日	署・分署の夜間受付勤務を廃止
	10月12日	人員輸送車1台更新（下穂積分署）
	10月13日	災害用資機材搬送車1台更新（山手台分署）
	12月5日	携帯電話119番通報直接受信整備完了
<hr/>		
平成18年	1月20日	山手台分署改修工事完了
	3月9日	水槽付消防ポンプ自動車（4WD）1台更新（下穂積分署）
	3月24日	高規格救急車1台更新（下井分署）
	4月20日	「ISO14001」認証取得キックオフ宣言
	12月12日	指揮車（4WD）1台更新（本署）
<hr/>		
平成19年	1月19日	「ISO14001」登録証交付
	3月28日	高規格救急車1台更新（下穂積分署）
	4月1日	高機能消防総合情報システム運用開始 ◆第10代消防長 内田 敬久 就任
	4月19日	高機能消防総合情報システム運用開始式を実施
	6月12日	ボート船外機配置（下穂積分署）
	7月1日	エコ三輪自転車運用開始
	9月6日	広報車更新（予防課）
	10月1日	代休日制度の導入
	10月1日	特別救助隊を専務化（下穂積分署）
	11月5日	女性消防吏員の隔日勤務開始（本署・下井分署）
	11月26日	災害用資機材搬送車1台更新（下穂積分署）
<hr/>		
平成20年	1月25日	高規格救急車1台更新（西河原分署）
	3月7日	水槽付消防ポンプ自動車（4WD）1台更新（本署）
	3月25日	赤バイク運用（北辰、山手台）
	4月1日	機構改正：警防第一課と警防第二課を警防課、救急救助課に変更 災害情報伝送システム（茨木消防メール）運用開始
	4月1日	指揮隊運用開始（本署）
	7月	◇第6代消防団長 山田 武司 就任
	11月9日	消防本部のマスコット「消防犬ラッキー」（蒼ぐるみ）作成
	12月2日	下井分署改修工事完了（太陽光発電設置）
	12月29日	新消防防火衣（セパレート式）導入
	<hr/>	
平成21年	4月1日	◆第11代消防長 山本 雅之 就任
	10月18日	「いばらき童子」（蒼ぐるみ）作成
	10月20日	緊急雇用創出事業を活用した「消防水利点検業務事業」を実施
	11月1日	児童防火教育開始（3ヵ年計画で全32小学校訪問）
	11月2日	緊急雇用創出事業を活用した「住宅用火災警報器設置促進事業」
<hr/>		
平成22年	1月19日	ISO14001認証更新
	3月26日	高規格救急車1台更新（本署救急車2）
	4月1日	「救急安心センターおおさか」事業へ参画
	4月1日	初の女性救急救命士誕生（本署）
	7月2日	茨木市災害予防協会からミニ消防車の寄贈
	7月9日	高規格救急車1台更新（白川分署）
	10月15日	水尾分署改修工事完了
	10月29日	搬送車（4WD）1台更新（下井分署）
	1月20日	水槽付消防ポンプ車1台更新（白川分署）
	2月9日	水槽付消防ポンプ車1台更新（水尾分署）
	2月15日	日本消防協会より広報車（4WD）の寄贈（本部）
	3月17日	小型動力ポンプ付水槽車Ⅱ型更新（下井分署）

平成23年	3月 11日	14時46分「東日本大震災」宮城県東南東沖（M9.0） 最大震度7
	4月 1日	大阪府からの権限移譲により保安三法（火薬類取締法、高圧ガス保安法、液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律）事務を開始（予防課）
	5月 25日	茨木市災害予防協会よりミニ救急車の寄贈
	7月 28日	高度救助資機材導入 （画像探索機Ⅰ型、Ⅱ型、地中音響探知機、熱画像直視装置、夜間用暗視装置、地震警報器）
	6月 29日	茨木市災害予防協会よりミニ消防車等搬送用トレーラー1の寄贈
	11月 5日	本署ボート吊り下げ用電動ウインチ設置
	12月 21日	高規格救急車1台更新（下井分署）
		災害対応小型自動二輪車2台運用開始（本署・下井分署）

平成24年	1月 16日	救助工作車（Ⅲ型）1台更新（下穂積分署）
	3月 21日	茨木市消防署西河原分署 移転新築 所在地 城の前町1番10号
	3月 27日	広域避難地西河原公園及び消防署西河原分署の竣工 消防署西河原分署が新庁舎に移転し業務を開始 消防救助隊を下穂積分署から西河原分署に配置替え
	4月 1日	高度救助隊（愛称スーパーレスキューシールド）が発隊
	4月 1日	児童防災教育開始（全32小学校訪問）
	6月 29日	広報車（ハイブリッド）更新（本署）
	9月 27日	災害用資器材搬送車1台更新（西河原）
	10月 23日	調査車更新（本署）
	11月 18日	ISO14001の承認登録を返上し、「エコオフィスプランいばらき（第4版）」を開始
	11月 19日	第1回茨木市消防本部警防錬成会を開催（9隊36人）
	12月 20日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 239人）

平成25年	3月 8日	高規格救急車1台更新（下穂積分署）
	3月 15日	高規格救急車1台更新（本署）
	3月 29日	水槽付消防ポンプ自動車1台更新（下穂積分署） 水槽付消防ポンプ自動車1台更新（下井分署） 消防救急デジタル無線システム運用開始
	7月 31日	茨木市消防団に初の女性消防団員（5人）が入団 茨木市消防団部長以下の定年を60歳から65歳に引き上げる 本署搬送車1台更新
	10月 21日	茨木市災害予防協会から消火体験装置「ケスゾー」の寄贈
	11月 27日	本署はしご車（40m級はしご付消防自動車）更新
	11月 28日	第1回大阪府下警防技術指導会参加
	11月 28日	茨木ライオンズクラブから消防機動二輪車1台を寄贈
	12月 26日	消防機動二輪車1台を購入

平成26年	1月 7日	赤十字奉仕団から消防機動二輪車1台を寄贈
	2月 1日	消防機動二輪車（3台）の運用開始
	3月 28日	電源照明車から照明車へ更新
	4月 1日	◆第12代消防長 萩原 利雄 就任
	4月 1日	女性消防団員5人入団（合計10人）
	5月 28日	全国消防職員意見発表会（仙台市） 近畿支部代表（入賞）
	7月 1日	福知山市花火大会火災に伴い、火災予防条例の改正
	7月 26日	第43回消防救助技術近畿地区指導会に本市初の女性隊員出場
	8月 10日	台風接近に伴う避難準備情報及び避難勧告を発令（茨木市初）
	11月 7日	搬送車1台更新（白川分署）
	11月 8日	「市民と消防フェスティバル」を「いばらき安全安心フェスタ」に改称
	12月 19日	茨木市職員定数条例の改正（消防職員 280人）

平成 27 年	2 月 17 日	タンザニア・シーハ県への水槽付消防ポンプ自動車 1 台・救急車 2 台寄贈
	2 月 18 日	水槽付消防ポンプ自動車から救助工作車（Ⅲ型）へ更新（山手台分署）
	3 月 13 日	高規格救急車 1 台更新（北辰分署）
	3 月 25 日	日本機械金型株式会社から高規格救急車 1 台寄贈（水尾分署）
	4 月 9 日	山手台分署 特別救助隊（愛称アームズ）発隊
	4 月 1 日	幼児防災教育（ぼうさいダック）開始（全公立幼稚園 12 園対象）
	7 月 4 日	第30回「大阪の消防大賞」消防団体の部で茨木市消防団が受賞
	12 月 1 日	消防ポンプ車をスモールタンクに更新（本署）
	12 月 8 日	消防ポンプ車をスモールタンクに更新（山手台分署）
	12 月 16 日	化学消防自動車Ⅲ型から化学消防自動車Ⅱ型に更新（下井分署）

---

平成 28 年	4 月 1 日	◆第13代消防長 泉 頼明 就任
	4 月 14 日	熊本地震 震度7 マグニチュード6.5
	4 月 16 日	熊本地震 震度7 マグニチュード7.3
	4 月 16 日	熊本地震を受けて、熊本県に8名派遣（第一陣）
	4 月 19 日	熊本地震を受けて、熊本県に8名派遣（第二陣）
	10 月 17 日	茨木ライオンズクラブからエアアーチ 1 式寄贈
	11 月 18 日	下井はしご車（40m級はしご付消防自動車）更新

---

平成 29 年	4 月 1 日	機構改正：予防課に属する係を査察係と指導係の 2 係から査察係、 建築設備係、危険物保安係の 3 係に改編
	5 月 23 日	茨木商業団体連合会から丸型組立水槽 4 台寄贈
	7 月 1 日	違反対象物に係る公表制度に伴う火災予防条例の改正
	11 月 14 日	高規格救急車 2 台更新（本署・水尾分署）
	12 月 7 日	高度救助用資機材（電磁波探査装置）1 台導入
	12 月 10 日	新名神高速道路開通（救急事務開始）
12 月 15 日	人員輸送車から支援車Ⅲ型に更新（下井分署）	

---

平成 30 年	1 月 12 日	茨木カントリー倶楽部からエアアーテント 1 基寄贈
	3 月 28 日	茨木市災害予防協会から消防音楽隊制服 18 着寄贈

# 総務課編

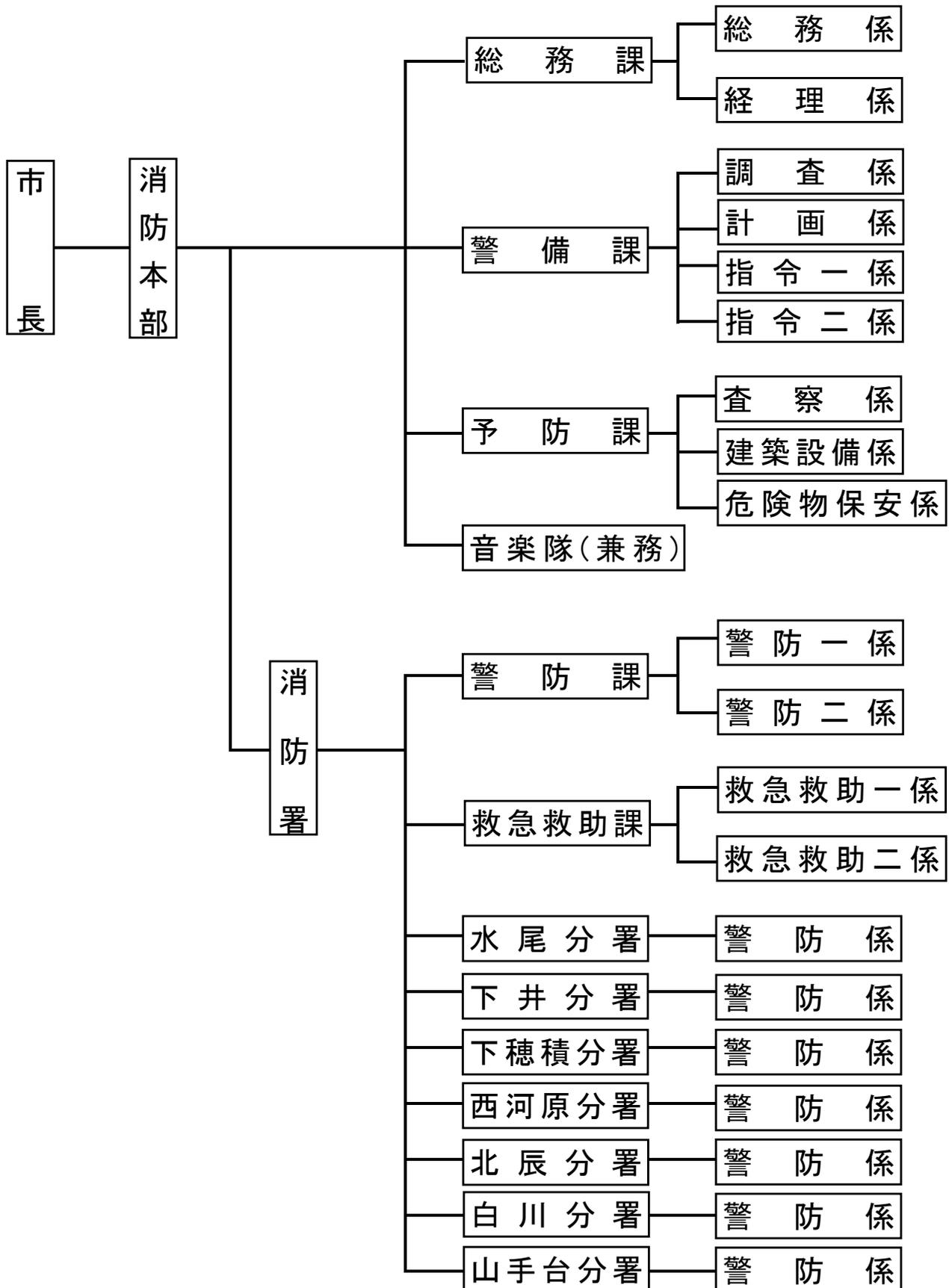


## 総務課事務分掌

### 総務課（総務係、経理係）

- ( 1 ) 秘書及び儀式に関すること。
- ( 2 ) ほう賞及び表彰に関すること。
- ( 3 ) 消防組織及び定数に関すること。
- ( 4 ) 職員及び消防団員の任免、分限、懲戒その他身分に関すること。
- ( 5 ) 職員及び消防団員の服務その他人事管理に関すること。
- ( 6 ) 職員及び消防団員の研修、教養及び福利厚生に関すること。
- ( 7 ) 公務災害補償に関すること。
- ( 8 ) 所管の条例、規則及び規程の制定並びに改廃に関すること。
- ( 9 ) 文書に関すること。
- ( 10 ) 公印の管守に関すること。
- ( 11 ) 消防広報の調整に関すること。
- ( 12 ) 消防の主要施策事業の計画に関すること。
- ( 13 ) 消防職員委員会との連絡調整に関すること。
- ( 14 ) 消防本部安全衛生委員会との連絡調整に関すること。
- ( 15 ) 消防団の行事に関すること。
- ( 16 ) 消防協力団体に関すること。
- ( 17 ) 消防予算及び決算に関すること。
- ( 18 ) 消防関係の補助金に関すること。
- ( 19 ) 職員の諸給与及び旅費に関すること。
- ( 20 ) 貸与品に関すること。
- ( 21 ) 消防団員の報酬、退職報償金等の支給に関すること。
- ( 22 ) 物品（消防本部及び消防署の他の課に属するものを除く）の購入及び検収に関すること。
- ( 23 ) 職員の共済組合及び健康保険に関すること。
- ( 24 ) その他一般会計事務に関すること。
- ( 25 ) 各課等との連絡調整に関すること。
- ( 26 ) 他の課に属さない事項に関すること。
- ( 27 ) 本部の庶務に関すること。

# 茨木市消防本部機構図



## 職員の定数及び実員の推移

(平成30年4月1日現在)

	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年
定数	232	232	232	232	239	240	281	281	281	281
実員数	226 (3)	229 (4)	232 (3)	231 (3)	239 (5)	240 (5)	242 (5)	252 (5)	257 (5)	268 (6)

定数・実員数は消防長を含む、( )は女性内訳数

## 職員配置状況

(平成30年4月1日現在)

		階級別								合計
		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
消防本部	消防長	1								1
	総務課		1		1	6	3			11
	予防課			2	2	5 (1)	4	1		14 (1)
	警備課		1	1	3	14	2	6		27
	消防学校入校								15 (1)	15 (1)
	小計	1	2	3	6	25	9	7	15 (1)	68 (2)
消防署	署長		1							1
	警防課			2	3	7	3	2	7 (1)	24 (1)
	救急救助課			2	3	7	3 (1)	4	2	21 (1)
	水尾分署				1	5	3	6	7	22
	下井分署			1	1	9	4	4 (2)	8	27 (2)
	下穂積分署				1	7	4	5	5	22
	西河原分署				1	10	3	6	4	24
	北辰分署				1	6	4	3	3	17
	白川分署				1	8	3	2	6	20
	山手台分署				1	9		5	7	22
小計		1	5	13	68	27 (1)	37 (2)	49 (1)	200 (4)	
合計	1	3	8	19	93	36	44	64	268 (6)	

再任用短時間職員11人除く

( )は女性内訳数

# 職員の免許・資格所有状況

(平成30年4月1日現在)

免 許 ・ 資 格	人 数	
自動車運転免許	普通	112
	中型	30
	大型	126
	大型特殊	7
	けん引	7
自動二輪運転免許	大型	27
	中型	149
	小型	8
小型船舶操縦士	1級	3
	2級	23
	特殊	3
危険物取扱者	乙種1類	5
	乙種2類	4
	乙種3類	9
	乙種4類	74
	乙種5類	9
	乙種6類	10
	甲種	4
	丙種	1
特殊無線技師	陸上第1級	1
	陸上第2級	21
	海上第1級	1
	海上第3級	1
	航空	1
消防設備士	甲種4類	1
	乙種4類	1
	乙種6類	6
	乙種7類	1
消防設備点検資格者	1種	2
	2種	2
予防技術資格者	防火査察	8
	消防用設備	7
	危険物	5
溶接	ガス	31
	アーク	2
クレーン	移動式	9
	小型移動式	45
建築士	1級	1
	2級	1
玉掛技能講習	55	
車両系建設機械運転技能講習	5	
潜水士免許	64	
スキューバー	19	
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	22	
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習	6	
劇毒物取扱者	5	
高圧ガス製造保安責任者丙種化学	6	
火薬取扱保安責任者甲種	2	
発破技士免許	1	
足場の組立て等作業主任者技能講習	7	
衛生管理者免許1種	4	
安全衛生推進者	15	
特別管理産業廃棄物管理責任者講習	3	
救急救命士免許	74	

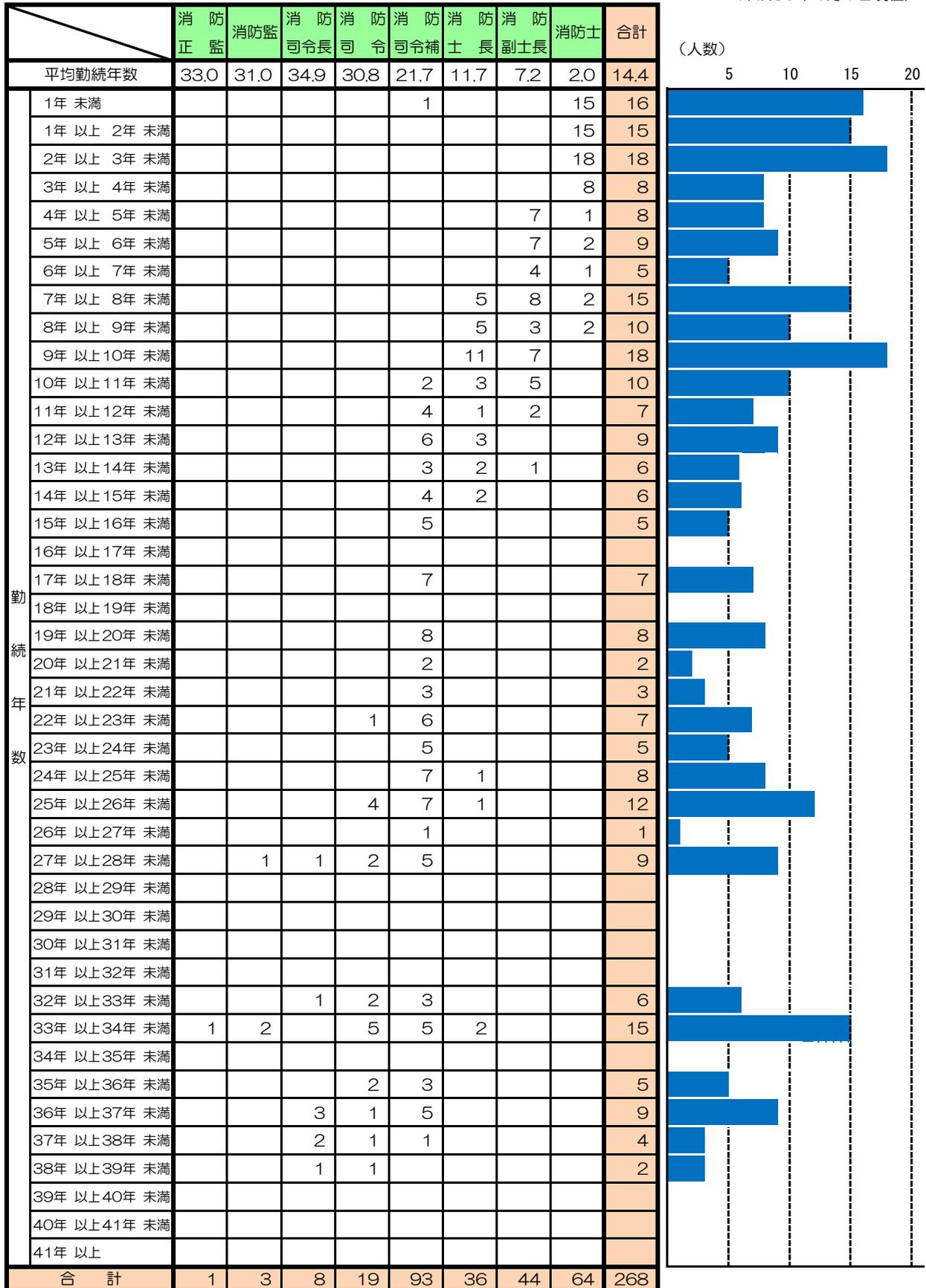
## 職員の年齢別構成状況

(平成30年4月1日現在)

		消 防 正 監	消防監	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	合計	(人数)
平均年齢		55.0	53.0	55.1	52.0	43.6	34.1	29.0	23.2	36.2	5      10      15      20
年 齢	18歳未満										
	18歳								2	2	
	19歳								2	2	
	20歳								3	3	
	21歳								7	7	
	22歳								9	9	
	23歳								11	11	
	24歳								9	9	
	25歳								8	8	
	26歳							5	10	15	
	27歳							7	3	10	
	28歳							5		5	
	29歳							5	9	14	
	30歳							4	9	13	
	31歳							7	4	11	
	32歳							7	1	8	
	33歳						2	2	2	6	
	34歳						2	2	2	6	
	35歳						7			7	
	36歳						5	2		7	
	37歳						6	1		7	
	38歳						3	1		4	
	39歳						4	1		5	
	40歳						3			3	
	41歳						4			4	
	42歳						5			5	
	43歳					1	7			8	
	44歳						9			9	
	45歳					2	10			12	
	46歳						4	1		5	
	47歳					2	1	1		4	
	48歳										
	49歳					1	3			4	
50歳				1	1	2			4		
51歳			1		2				3		
52歳			1	1		1			3		
53歳					2	1			3		
54歳				1	2	2			5		
55歳	1			2		4	2		9		
56歳		1			1	1			3		
57歳					2	2			4		
58歳				2		3			5		
59歳				1	3	1			5		
60歳以上						1			1		
合 計		1	3	8	19	93	36	44	64	268	

## 職員の勤続年数別構成状況

(平成30年4月1日現在)



## 消 防 費 予 算

	平成30年度 当初予算額	平成29年度 当初予算額	前年度比較
一般会計 (千円)	86,850,000	88,880,000	△ 2,030,000
消防費 (千円)	3,090,736	2,537,424	553,312
常備消防費 (千円)	2,335,784	2,315,242	20,542
非常備消防費 (千円)	77,581	78,028	△ 447
消防施設費 (千円)	677,371	144,154	533,217
一般会計に対する比率 (%)	3.6	2.9	0.7
市民一人当たりの消防費 (円)	11,018	9,103	1,915
一世帯当たりの消防費 (円)	25,020	20,987	4,033

△：減を示す

## 消 防 費 決 算

	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
一般会計決算額 (千円)	85,020,735	87,801,653	84,575,067	84,196,394	87,212,934
消防費決算額 (千円)	2,163,689	2,294,899	2,382,044	2,635,665	2,492,240
比率 (%)	2.5	2.6	2.8	3.1	2.9

# 職 員 研 修 状 況

(平成29年度 入校者・受講者)

## 大阪府立消防学校

(人数)

専科教育	初任教育	15
	警防科	2
	特殊災害科	1
	予防科 防火査察	2
	予防科 消防用設備	2
	予防科 危険物	1
	火災調査科	1
	救助科	3
幹部教育	初級幹部科	2
	中級幹部科	2
	上級幹部科	1
特別教育	はしご車技術講習	2
	潜水土養成研修	2

## 大阪市消防局 (高度専門教育センター)

(人数)

警防	上級救助研修	2
	指揮研修	2
	消火技術指導者研修	1
	実火災体験型訓練指導者研修	2
	水難救助技術研修	2
予防	上級予防研修	1
	火災調査研修	1
	火災調査指導者育成研修 (車両鑑識研修)	1
	火災調査指導者育成研修 (電気鑑識研修)	1
救急	救急救命士養成研修	3
	救急救命士追加講習 (ビデオ硬性喉頭鏡気管挿管)	2
	救急救命士追加講習 (心肺機能停止前の重度傷病者 の対する、特定2行為) (*1)	7
他	体育指導員研修	1

## 消防大学校

(人数)

総合教育	幹部科	1
専科教育	警防科	1

\*1 心肺機能停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与の2行為。

# 警備課編



## 警 備 課 事 務 分 掌

警備課（計画係、調査係、指令一係、指令二係）

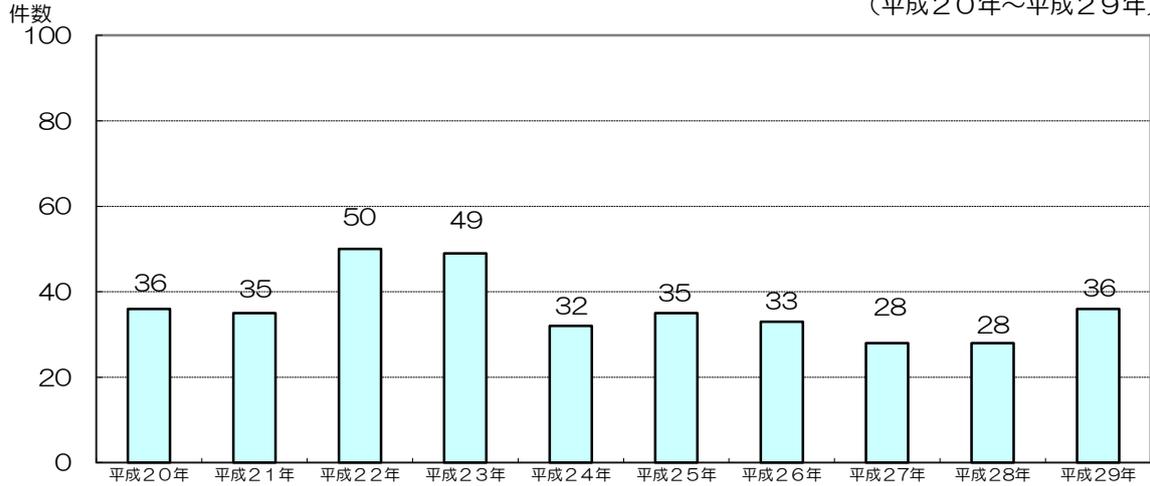
- （ 1 ） 総合的な訓練計画に関すること。
- （ 2 ） 消防計画に関すること。
- （ 3 ） 消防水利の整備計画に関すること。
- （ 4 ） 防災関係機関との連絡調整に関すること。
- （ 5 ） 消防相互応援協定に関すること。
- （ 6 ） 消防特別警戒に関すること。
- （ 7 ） 災害現場広報に関すること。
- （ 8 ） 消防主力機械の配置に関すること。
- （ 9 ） 消防機器の設計及び製作仕様に関すること。
- （ 10 ） 消防機器の改善研究及び取扱指導並びに整備に関すること。
- （ 11 ） 高速道路の消防事務に関すること。
- （ 12 ） 茨木市消防車両等管理規程（昭和51年消本訓達第1号）に規定する車両の管理運用に関すること。
- （ 13 ） 車両の安全運転指導に関すること。
- （ 14 ） その他消防警備及び消防機器に関すること。
- （ 15 ） 火災その他災害の原因及び損害に関すること。
- （ 16 ） 証拠品及び火災現場保存に関すること。
- （ 17 ） 火災予防対策資料の収集分析に関すること。
- （ 18 ） 火災後の消防用設備等の効果確認に関すること。
- （ 19 ） 火災その他災害の統計に関すること。
- （ 20 ） 火災その他災害の証明に関すること。
- （ 21 ） 緊急通報の受理、水火災、救急及びその他災害出動指令に関すること。
- （ 22 ） 消防通信施設の運用及び管理に関すること。
- （ 23 ） その他災害情報の収集及び連絡に関すること。
- （ 24 ） 職員及び消防団員の非常招集に関すること。
- （ 25 ） 医療機関等との連絡調整に関すること。
- （ 26 ） テレビ監視に関すること。
- （ 27 ） 気象に関すること。
- （ 28 ） 情報化の推進に係る企画、調査研究に関すること。
- （ 29 ） 応急手当の普及啓発に関すること。

# 火 災 概 況

## 1 年別火災状況

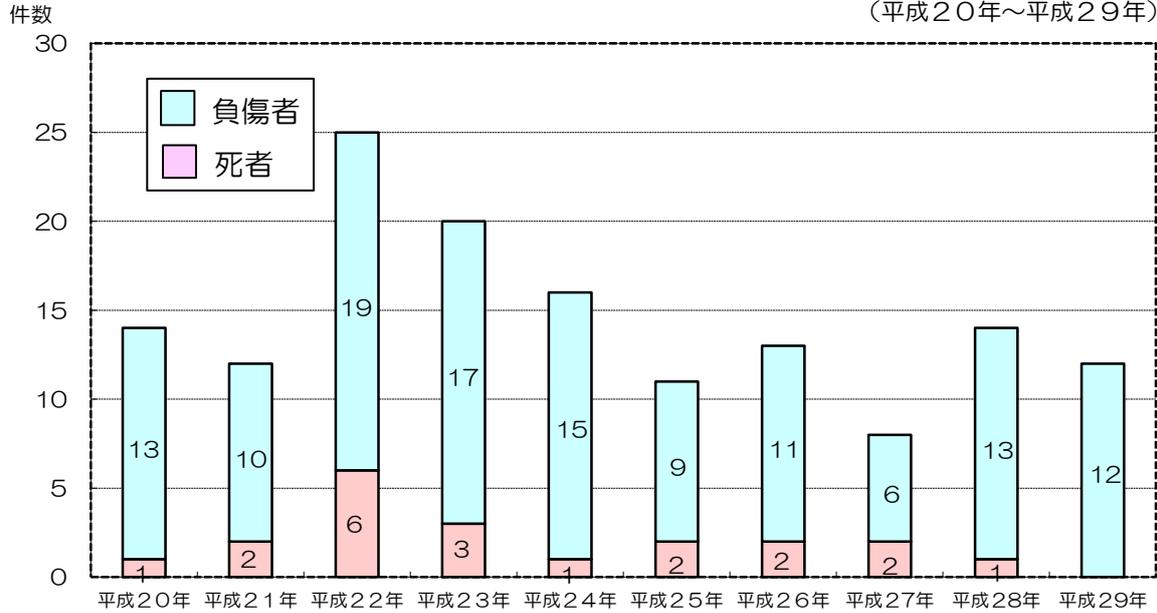
### 出火件数の推移

(平成20年～平成29年)



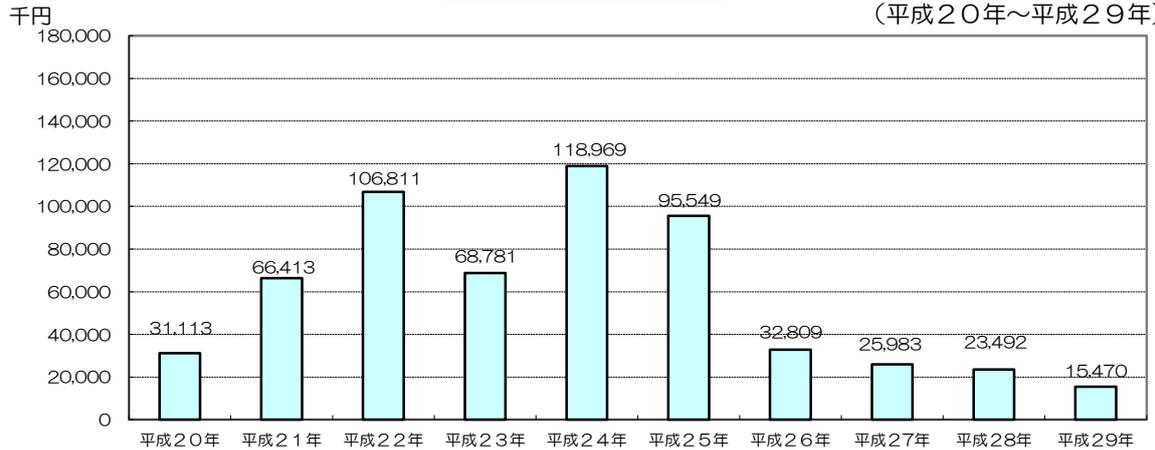
### 火災による死傷者数の推移

(平成20年～平成29年)



### 損害額の推移

(平成20年～平成29年)



## 2 月別火災状況

月別火災件数（件）

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	2	3	5	2	1	2	1	1	4	2	2	4	29
林野													
車両			2							1			3
その他				1				1	1			1	4
合計	2	3	7	3	1	2	1	2	5	3	2	5	36

月別・原因別火災件数（件）

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
放火・放火の疑い			1				1		1	2		2	7
たばこ	1			1					1				3
こんろ		2							1			1	4
排気管										1			1
電灯・電話等の配線						1			1				2
マッチ・ライター											1		1
ストーブ	1		1								1		3
配線器具			1										1
その他			4	1	1	1		2	1			1	11
不明		1		1								1	3
合計	2	3	7	3	1	2	1	2	5	3	2	5	36

## 3 被害状況

程度別（棟）

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全焼			1										1
半焼													
部分焼	1	2	1		1				1				6
ほや	1	1	3	2		2	1	2	3	2	2	4	23
合計	2	3	5	2	1	2	1	2	4	2	2	4	30

焼損面積(m<sup>2</sup>)

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	2		18		20				20				60
林野													
合計	2		18		20				20				60

死傷者（人）

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
死者													
負傷者		2		1	3			1	2		1	2	12
合計		2		1	3			1	2		1	2	12

罹災世帯(世帯)・罹災人員(人)

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
全損	世帯								1				1
	人員								1				1
半損	世帯												
	人員												
小損	世帯	2	3	2	2	2	1	1	2	6		2	5
	人員	5	5	4	3	4	2	2	6	9		6	14
合計	世帯	2	3	2	2	2	1	1	2	7		2	5
	人員	5	5	4	3	4	2	2	6	10		6	14

損害額（千円）

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建物	50	46	364	10	3,676	15	7	19	693	150	117	23	5,170
林野													
車両			3,984							6,307			10,291
その他				6				3					9
合計	50	46	4,348	16	3,676	15	7	22	693	6,457	117	23	15,470

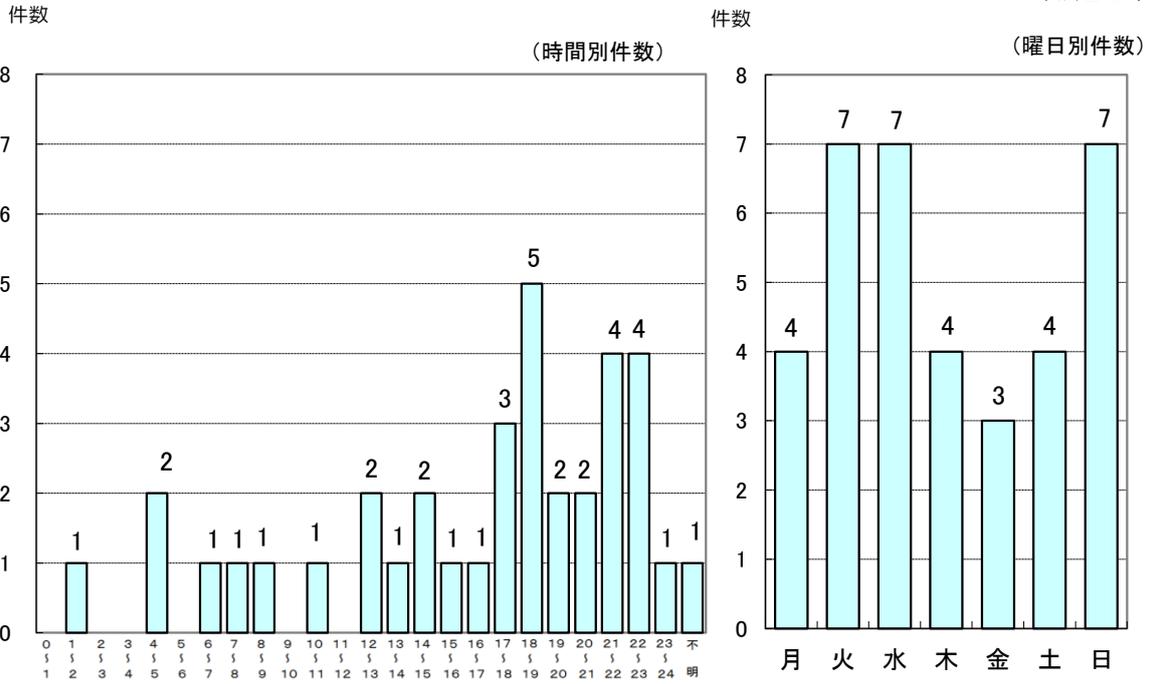
4 防火対象物別火災状況

平成29年中

			階 層				程度ごとの焼損棟数				罹災		死傷者		火災件数	
			低層 2F以下	中層 3F 4F	高層 5F以上	合計	全 焼	半 焼	部分 焼	ほ や	合計	世 帯 数	人 員 数	死 者		負 傷 者
1	イ	劇場・映画館等														
	□	公会堂又は集会場														
2	イ	キャバレー等														
	□	遊技場等														
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等														
	ニ	カラオケボックス等個室営業店舗														
3	イ	待合・料理店等														
	□	飲食店		1		1			1	1	1	2		2	1	
4		百貨店・店舗等														
5	イ	旅館・ホテル等														
	□	共同住宅等	3	2	6	11			4	7	11	15	27		4	11
6	イ	(1)避難のために患者の介助が必要な病院														
		(2)避難のために患者の介助が必要な有床診療所														
		(3)病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所														
		(4)無床診療所、無床助産所														
	□	(1)老人短期入所施設等														
		(2)救護施設														
		(3)乳児院														
		(4)障害児入所施設														
		(5)障害者支援施設														
	ハ	(1)老人デイサービスセンター等														
		(2)更生施設														
		(3)助産施設・保育所等														
		(4)児童発達支援センター等														
		(5)身体障害者福祉センター等														
	ニ	幼稚園・特別支援学校等														
7		学 校 等		2	1	3			3	3						3
8		図 書 館 等														
9	イ	蒸気浴場等														
	□	イ以外の公衆浴場														
10		車両の停車場等														
11		神社・寺院等														
12	イ	工場又は作業場	1			1			1	1						1
	□	映画スタジオ等														
13	イ	車庫又は駐車場														
	□	飛行機等の格納庫														
14		倉 庫														
15		各項以外の事業場														
16	イ	特定複合対象物		1	1	2			2	2						2
	□	イ以外の複合対象物														
17		重要文化財等														
18		延長50m以上のアーケード														
その他	一	般 住 宅	10	1		11			2	9	11	13	32		5	10
		その他兼用住宅														
		納屋・物置等	1			1	1			1						1
		空家 その他														
合 計			15	7	8	30	1	0	6	23	30	29	61	0	11	29

### 5 時間別・曜日別火災状況

平成29年中



### 6 火災種別・原因別火災状況

平成29年中

		放火・放火の疑い	たばこ	こ	電	排	電	灯	煙	内	火	マ	た	火	配	焼	ス	そ	不	合
		火災の疑い	こ	ろ	気	気	灯	突	燃	火	ツ	き	入	線	却	ト	の	明	計	
建物火災	共同住宅等	1	3	2							1						2		2	11
	工場又は作業場						1													1
	百貨店・店舗等			1																1
	一般住宅	3		1								1					1	4		10
	その他	3					1						1	1						6
	小計	7	3	4			2				1	1	1	1			3	4	2	29
林野火災																				
車両火災					1													2		3
その他火災														1				2	1	4
合計	7	3	4		1	2				1	1	1	1	1		3	8	3	36	

### 7 り災証明発行状況

平成29年度

件数
26

## 消防水利状況

(平成30年4月1日現在)

		水利の種類	水利別数
公 設	耐震性 防火水槽	100 m <sup>3</sup> 以上	42
		60 m <sup>3</sup> 以上 100 m <sup>3</sup> 未満	18
		40 m <sup>3</sup> 以上 60 m <sup>3</sup> 未満	36
		小 計	96
		防火水槽	100 m <sup>3</sup> 以上
	60 m <sup>3</sup> 以上 100 m <sup>3</sup> 未満		3
	40 m <sup>3</sup> 以上 60 m <sup>3</sup> 未満		155
	20 m <sup>3</sup> 以上 40 m <sup>3</sup> 未満		44
	小 計		208
	私 設	防火水槽	100 m <sup>3</sup> 以上
60 m <sup>3</sup> 以上 100 m <sup>3</sup> 未満			139
40 m <sup>3</sup> 以上 60 m <sup>3</sup> 未満			277
40 m <sup>3</sup> 未満			147
小 計			714
		消 火 栓	4,142
		プ ー ル	63
		た め 池	56
		合 計	5,279

## 車両等の配置状況

(平成30年4月1日現在)

	本 部			消 防 署							合 計	
	総 務 課	予 防 課	警 備 課	本 署	水 尾 分 署	下 井 分 署	下 穂 積 分 署	西 河 原 分 署	北 辰 分 署	白 川 分 署		山 手 台 分 署
ポ ン プ 車					1		1		1	1		4
圧縮空気泡消火装置付ポンプ車				1		1					1	3
水 槽 付 ポ ン プ 車				1	1	1	1	1	1	1		7
は し ご 車				1		1						2
水 槽 車 ( 10 m <sup>3</sup> )						1						1
化 学 車						1						1
救 助 工 作 車								1			1	2
照 明 車										1		1
救 急 車				1	1	1	1	1	1	1	1	8
救 急 車 ( 非 常 用 )					1	1						2
資 機 材 搬 送 車				1	1	1	1	1	1	1	1	8
支 援 車						1						1
指 揮 車				1								1
調 査 車			1									1
広 報 車		2										2
連 絡 車	2											2
災 害 用 資 機 材 搬 送 車								1				1
多機能車(総務省消防庁貸与車両)			1									1
ト レ ー ラ ー								1				1
消 防 機 動 二 輪 車			1	1		1						3
合 計	2	2	3	7	5	10	4	6	4	5	4	52
小 型 動 力 ポ ン プ				2	1	1	1	1	2	1	1	10

## 災害等受信・指令状況

### 1 災害等受信状況

平成29年中

	災 害 受 信							そ の 他 の 受 信				合 計
	119		警察電話等	一般加入	駆け付け	自覚	その他	通報訓練	回線試験	病院照会	その他	
	固定電話	携帯等										
回 数	2,740	11,767	615	639	126	37	116	821	232	3,756	18,103	38,952

### 2 災害別受信状況

平成29年中

	火 災	救 急	警 戒	そ の 他	合 計
回 数	147	15,334	367	192	16,040

### 3 受信別指令状況

平成29年中

	受 信 種 別							合 計	
	119		警察電話等	一般加入	駆け付け	自覚	そ の 他		
	固定電話	携帯等							
火 災	建 物	13	42	4	1		2 (2)	62 (2)	
	高 層	6	13	3				22	
	車 両		6	3	1			10	
	林 野		2					2	
	そ の 他		15 (3)	8 (1)	4		2 (2)	29 (6)	
警 戒		20	154	73 (1)	29	2	1	33	312 (1)
救 助			2				1	3	
救 助 警 戒			2	1				3	
救 急 救 助 警 戒	6	23	9	3	1			42	
救 急	2,628	10,877	355	487 (1)	114	33	78	14,572 (1)	
救 急 支 援	40	366	110	22	2	1	30	571	
名 神 高 速 道 路	火 災				1			1	
	救 助								
	救 急 救 助 警 戒			3 (3)				3 (3)	
	救 急	1	1	2 (2)				1 (1)	5 (3)
	救 急 支 援		2 (2)	11 (9)	7 (7)			2 (2)	22 (20)
新 名 神 高 速 道 路	火 災								
	救 助								
	救 急 救 助 警 戒								
	救 急								
	救 急 支 援								
その他の高速道路									
そ の 他 の 災 害	11	37	9	27	2		10	96	
合 計	2,725	11,542 (5)	591 (16)	582 (8)	121	37 (2)	157 (5)	15,733 (36)	

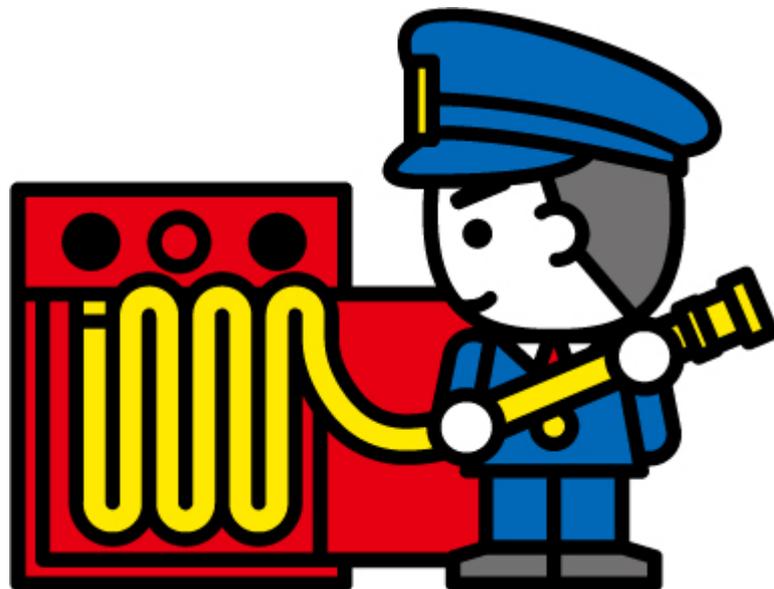
( )はうち管外件数

### 4 気象情報受信状況

平成29年中

気 象 情 報	件 数	気 象 情 報	件 数
暴風警報	3	大雪注意報	3
洪水警報	5	風雪注意報	3
大雨警報	9	霜注意報	26
大雨注意報	38	低温注意報	2
洪水注意報	19	濃霧注意報	5
乾燥注意報	39	光化学スモッグ予報	1
強風注意報	58	合 計	291
雷注意報	80		

# 予防課編



## 予 防 課 事 務 分 掌

### 予 防 課（査察係、建築設備係、危険物保安係）

- （ 1 ） 建築確認申請等の消防同意に関する事。
- （ 2 ） 消防用設備等の設置及び基準維持指導に関する事。
- （ 3 ） 消防用設備等の検査に関する事。
- （ 4 ） 宅地等開発行為の消防用水利等の指導に関する事。
- （ 5 ） 防火対象物の使用開始届出に関する事。
- （ 6 ） 防火・防災管理者選任(解任)届出に関する事。
- （ 7 ） 防火管理者及び防災管理者の育成指導に関する事。
- （ 8 ） 消防計画届出に関する事。
- （ 9 ） 統括防火・防災管理者選任(解任)届出に関する事。
- （ 10 ） 全体についての消防計画届出に関する事。
- （ 11 ） 自衛消防組織の設置届出に関する事。
- （ 12 ） 旅館、ホテル等に対する意見書の交付に関する事。
- （ 13 ） 防火基準適合表示に関する事。
- （ 14 ） 防火対象物点検及び防災管理点検の報告及び特例認定に関する事。
- （ 15 ） 建築物、工作物等の火災予防及び人命危険の予防措置に関する事。
- （ 16 ） 喫煙、裸火の使用及び火災予防上危険な物品の持込みの許可に関する事。
- （ 17 ） 指定催しの指定に関する事。
- （ 18 ） 火気使用設備等の設置届出に関する事。
- （ 19 ） 火気使用設備等の安全指導に関する事。
- （ 20 ） 防火査察に関する事。
- （ 21 ） 防火対象物の消防用設備等の状況の公表に関する事。
- （ 22 ） 防火防災教育及び火災予防運動に関する事。
- （ 23 ） 防火広報及び広聴に関する事。
- （ 24 ） その他火災の予防に関する事。
- （ 25 ） 危険物施設の許可、認可及び検査に関する事。
- （ 26 ） 危険物施設の査察及び違反処理に関する事。
- （ 27 ） 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- （ 28 ） 危険物保安監督者選任(解任)届出等各種危険物関係届出に関する事。
- （ 29 ） 液化石油ガス、圧縮アセチレンガス等の火災予防指導に関する事。
- （ 30 ） その他危険物に関する事。
- （ 31 ） 火薬類取締法(昭和25年法律第149号)に関する事。
- （ 32 ） 高圧ガス保安法(昭和26年法律第204号)に関する事。
- （ 33 ） 液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律(昭和42年法律第149号)に関する事。

# 用途別防火対象物数

( 査 察 状 況 )

平成29年度

項 別	用 途	対 象 物 数	査 察		
			実 施 件 数	指 導 件 数	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館 等	1		
	ロ	公 会 堂 又 は 集 会 場	135	55	39
2	イ	キ ャ バ レ ー 等	1	1	1
	ロ	遊 技 場 等	22	8	4
	ハ	性 風 俗 関 連 特 殊 営 業 店 舗 等			
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等 個 室 営 業 店 舗	5		
3	イ	待 合 ・ 料 理 店 等			
	ロ	飲 食 店	119	26	18
4		百 貨 店 ・ 店 舗 等	272	64	45
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル 等	18	13	11
	ロ	共 同 住 宅 等	3,386	239	135
6	イ	(1) 避 難 の た め に 患 者 の 介 助 が 必 要 な 病 院	5	6	5
		(2) 避 難 の た め に 患 者 の 介 助 が 必 要 な 有 床 診 療 所	2	1	
		(3) 病 院 ((1) を 除 く )、 有 床 診 療 所 ((2) を 除 く )、 有 床 助 産 所	13	6	6
		(4) 無 床 診 療 所、 無 床 助 産 所	61	17	14
	ロ	(1) 老 人 短 期 入 所 施 設 ・ 養 護 老 人 ホ ー ム 等	75	75	43
		(2) 救 護 施 設			
		(3) 乳 児 院			
		(4) 障 害 児 入 所 施 設			
		(5) 障 害 者 支 援 施 設	12	5	4
	ハ	(1) 老 人 テ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	50	13	3
		(2) 更 生 施 設			
		(3) 助 産 施 設 ・ 保 育 所 等	69	18	5
		(4) 児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等	1	1	1
		(5) 身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等	36	10	7
ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等	32	14	6	
7		学 校 等	157	23	7
8		図 書 館 等	4	2	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場 等			
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	8		
10		車 両 の 停 車 場 等	15		
11		神 社 ・ 寺 院 等	76	17	7
12	イ	工 場 又 は 作 業 場	355	58	43
	ロ	映 画 ス タ ジ オ 等			
13	イ	自 動 車 車 庫 又 は 駐 車 場	85	25	8
	ロ	飛 行 機 等 の 格 納 庫			
14		倉 庫	576	92	56
15		各 項 以 外 の 事 業 場	644	78	40
16	イ	特 定 複 合 対 象 物	680	255	226
	ロ	イ 以 外 の 複 合 対 象 物	270	36	29
17		重 要 文 化 財 等	2		
18		延 長 5 0 m 以 上 の ア ー ケード	2		
		合 計	7,189	1,158	763

## 建築物消防同意状況

平成29年度

新 築	増 築	改 築	建築設備	用途変更	設計変更	その他	合 計
729	29			2			760

## 防火相談状況

平成29年度

件 数
30

## 訓練指導状況

平成29年度

件 数
562

## 庁舎見学状況

平成29年度

件 数	受講人数
94	4,635

## 防火管理者資格取得講習会状況

平成29年度

件 数	受講人数
4	289

# 開発行為等に関する指導状況

## 1 用途別指導状況

平成29年度

項別	用途	事前協議件数		開発同意件数				
		3,000㎡以上	3,000㎡未満	3,000㎡以上		3,000㎡未満		
				特例		特例		
1	イ	劇場・映画館等						
	ロ	公会堂又は集会場		1				
2	イ	キャバレー等						
	ロ	遊技場等						
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等						
3	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店						
4		百貨店・店舗等		2	1			
5	イ	旅館・ホテル等						
	ロ	共同住宅等	2	22	2	2	13	12
6	イ	(1)	避難のために患者の介助が必要な病院					
		(2)	避難のために患者の介助が必要な有床診療所					
		(3)	病院(1)を除く、有床診療所(2)を除く、有床助産所					
		(4)	無床診療所、無床助産所					
		(5)	老人短期入所施設・養護老人ホーム等		3			
	ロ	(1)	救護施設					
		(2)	乳児院					
		(3)	障害児入所施設					
		(4)	障害者支援施設					
		(5)	老人デイサービスセンター等		1			
	ハ	(1)	更生施設					
		(2)	助産施設・保育所等					
		(3)	児童発達支援センター等					
		(4)	身体障害者福祉センター等					
		(5)	幼稚園・特別支援学校等					
ニ	学 校 等	4	1	2	1			
7		図書館等						
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等						
	ロ	イ以外の公衆浴場						
10		車両の停車場等						
11		神社・寺院等			1			
12	イ	工場又は作業場		1				
	ロ	映画スタジオ等						
13	イ	自動車車庫又は駐車場						
	ロ	飛行機等の格納庫						
14		倉庫		1	1	1		
15		各項以外の事業場		5	2			
16	イ	特定複合対象物	4	1	3		4	3
	ロ	イ以外の複合対象物					1	
		その他の	1	18	5			
		合 計	11	56	17	4	19	15

## 2 階数別指導状況

平成29年度

種別	事前協議件数		開発同意件数			
	3,000㎡以上	3,000㎡未満	3,000㎡以上		3,000㎡未満	
			特例		特例	
3階以下	3	40	10			
4階	1	7	4	2	6	4
5階	3	4	1		5	5
6階	1	1	1	1	3	2
7階		1			1	
8階		1			1	1
9階	1				1	1
10階以上	2	2	1	1	2	2
合 計	11	56	17	4	19	15

## 3 消防水利指導状況

平成29年度

指導数	消火栓	防火水槽			合計
		40t以上60t未満	60t以上100t未満	100t以上	
	6	4	8	14	32

### 危険物製造所等設置状況

	平成28年度末	平成29年度		平成29年度末
	施設数	設置数	廃止数	施設数
製造所	4			4
屋内貯蔵所	76	4	4	76
屋外タンク貯蔵所	10		1	9
屋内タンク貯蔵所	4			4
地下タンク貯蔵所	69	2	6	65
簡易タンク貯蔵所				
移動タンク貯蔵所	21	1	3	19
屋外貯蔵所	11			11
給油取扱所	81		1	80
第一種販売取扱所	1			1
第二種販売取扱所	1			1
一般取扱所	85	3	6	82
合計	363	10	21	352

### 少量危険物貯蔵取扱所等設置状況

	平成28年度末	平成29年度		平成29年度末
	施設数	設置数	廃止数	施設数
少量危険物貯蔵取扱所	554	23	22	555
指定可燃物貯蔵取扱所	189	15	45	159
阻害物品取扱場（LPG・アセチレン）	588	7	72	523
合計	1,331	45	139	1,237

### 危険物製造所等査察状況

	平成29年度末	平成29年度	平成29年度
	施設数	査察件数	指示件数
製造所	4	4	1
屋内貯蔵所	76	65	20
屋外タンク貯蔵所	9	8	2
屋内タンク貯蔵所	4	4	4
地下タンク貯蔵所	65	55	12
簡易タンク貯蔵所			
移動タンク貯蔵所	19	19	5
屋外貯蔵所	11	10	
給油取扱所	80	77	54
第一種販売取扱所	1		
第二種販売取扱所	1	1	1
一般取扱所	82	65	19
合計	352	308	118

### 少量危険物貯蔵取扱所等査察状況

	平成29年度末	平成29年度	平成29年度
	施設数	査察件数	指示件数
少量危険物貯蔵取扱所	555	129	21
指定可燃物貯蔵取扱所	159	37	7
阻害物品取扱場（LPG・アセチレン）	523	27	1
合計	1,237	193	29

## 各種申請等受理状況

平成29年度

申 請 種 別	件 数
危険物製造所等設置許可申請	12
危険物製造所等廃止届	19
危険物製造所等変更許可申請	18
危険物施設予防規程認可申請	2
危険物製造所等設置者住所・名称・氏名変更届	93
危険物製造所等品名、数量又は指定数量の倍数変更届	13
危険物製造所等完成検査前検査（水張検査）申請	
危険物製造所等完成検査前検査（水圧検査）申請	
危険物製造所等設置の完成検査申請	17
危険物製造所等変更の完成検査申請	19
危険物仮貯蔵仮取扱い、又は危険物製造所等仮使用承認申請	27
危険物製造所等軽微な変更届	56
危険物製造所等使用休止、再開届	2
危険物製造所等譲渡引渡届	7
危険物製造所等施設災害発生届	
危険物保安監督者選任・解任届	50
圧縮アセチレンガス等貯蔵・取扱いの開始・廃止届	10
少量危険物・指定可燃物貯蔵・取扱いの開始・廃止届	63
防火対象物使用開始届	671
工事整備対象設備等着工届	378
消防設備等設計届	256
消防用設備等（特殊消防設備等）設置届	1,127
特例規定適用願	96
代替規定適用願	
防火防災管理者選任（解任）届	512
統括防火防災管理者選任（解任）届	1
自衛消防組織設置（変更）届	3
消防計画作成（変更）届	506
全体についての消防計画作成（変更）届	1
工事中の消防計画作成（変更）届	22
消防用設備等（特殊消防設備等）点検結果報告書	2,049
防火対象物点検結果報告書	158
防災管理点検結果報告書	19
防火対象物点検報告特例認定申請書	1
防災管理点検報告特例認定申請書	
管理権原者変更届	
開発行為に係る消防同意協議申請書	40
開発行為に係る消防同意取り下げ願	2
火災予防条例第44条届	110
火災予防条例第23条許可申請	14
職員派遣依頼書	3
消防同意依頼書	760
改修（計画）報告書	201
下見依頼書	2
消防法令適合通知書交付申請書	5
即時通報受託業者（新規・更新）登録申請書	
即時通報承認（新規・更新）申請書	
防火管理者資格証明	17
合 計	7,362

# 保安三法関係申請等受理状況

## 高圧ガス

平成29年度

申請種別	件数
火薬類譲渡許可申請書	2
火薬類（譲渡・譲受）許可証書換申請書	1
火薬類消費許可申請書	2
火薬類譲受・消費許可申請書	7
火薬庫外貯蔵所指示申請書	1
火薬類許可申請書等記載事項変更報告（届出）書	10
火薬類製造（取扱）保安責任者等選任（解任）届	22
火薬類販売報告（年度分）	1
火薬類消費報告（年度分）	10
合計	56

## 液化石油ガス

平成29年度

申請種別	件数
液化石油ガス販売所等変更届書	2
保安機関認定更新申請書	7
保安業務規程変更認可申請書	1
保安機関変更届書	1
認定液化石油ガス販売事業者状況報告書	2
充てん設備変更届書	1
充てん設備保安検査受験届書	2
充てん設備保安検査結果報告書	2
液化石油ガス設備工事届書	1
特定液化石油ガス設備工事事業変更届書	3
特定液化石油ガス設備工事事業廃止届書	1
液化石油ガス販売事業報告	9
保安業務実施状況報告	9
充てん事業報告	1
合計	42

## 火薬類

平成29年度

申請種別	件数
高圧ガス製造事業届出書	4
高圧ガス製造施設等変更許可申請書	3
高圧ガス製造施設軽微変更届書	11
高圧ガス製造施設等変更届書	4
第二種貯蔵所設置届書	1
製造施設完成検査申請書	3
高圧ガス販売事業届書	5
販売に係る高圧ガスの種類変更届書	1
高圧ガス製造廃止届書	6
高圧ガス販売事業廃止届書	2
特定高圧ガス消費廃止届書	1
危害予防規程届書	3
高圧ガス保安技術管理者等届書	4
高圧ガス販売主任者届書	2
保安検査申請書	3
高圧ガス保安協会保安検査受験届書	4
指定保安検査機関保安検査受験届書	5
保安検査結果報告書（高圧ガス保安協会）	4
保安検査結果報告書（指定完成検査機関）	5
事故届書	1
検査主任者届書	5
合計	77

# 高圧ガス関係

## 事業者数

平成29年度

区分	適用規則						合計
	一般高圧ガス 保安規則	液化石油ガス 保安規則	一般高圧ガス 保安規則 液化石油ガス 保安規則	冷凍 保安規則	一般高圧ガス 保安規則 冷凍保安規則	容器 保安規則	
第一種製造者	6	2		13			21
第二種製造者	26			86			112
高圧ガス販売業者	61	12	5		6		84
第一種貯蔵所	3						3
第二種貯蔵所	27						27
特定高圧ガス消費者	3						3
容器検査所						4	4
合計	126	14	5	99	6	4	254

## 査察実施状況

平成29年度

区分	適用規則					合計
	一般高圧ガス 保安規則	液化石油ガス 保安規則	一般高圧ガス 保安規則 液化石油ガス 保安規則	冷凍 保安規則	容器 保安規則	
第一種製造者	5	2		11		18
第二種製造者	10			46		56
高圧ガス販売業者		7	2			9
第一種貯蔵所	3					3
第二種貯蔵所	14					14
特定高圧ガス消費者	2					2
容器検査所					3	3
合計	34	9	2	57	3	105

## 液化石油ガス関係

### 事業者数

平成29年度

区 分	件 数
液化石油ガス販売事業者	11
液化石油ガス保安機関	9
液化石油ガス特定供給設備	1
液化石油ガス充てん設備	2
特定液化石油ガス設備工事事業者	16
合 計	39

### 査察実施状況

平成29年度

区 分	件 数
液化石油ガス販売事業者	9
液化石油ガス保安機関	8
液化石油ガス特定供給設備	
液化石油ガス充てん設備	2
特定液化石油ガス設備工事事業者	
合 計	19

## 火薬類関係

### 製造所等数

平成29年度

区 分	件 数
火薬庫	
庫外貯蔵庫	2
販 売	1
合 計	3

### 製造所等査察実施状況

平成29年度

区 分	件 数
火薬庫	
庫外貯蔵庫	2
販 売	1
消 費	4
合 計	7

# 消防署編

(警防課・救急救助課)



## 消 防 署 事 務 分 掌

### 警防課・救急救助課

#### 共通分掌事務

- ( 1 ) 水火災、救急その他災害活動に関すること。
- ( 2 ) 消防訓練の実施に関すること。
- ( 3 ) 消防団の消防訓練指導に関すること。
- ( 4 ) 自衛消防隊及び自主防災組織等の消防訓練指導に関すること。
- ( 5 ) 消防機器の管理保全に関すること。
- ( 6 ) 所管の通信施設の管理保全に関すること。
- ( 7 ) 茨木市消防車両等管理規程（昭和51年消本訓達第1号）に規定する消防署に配置された車両の管理運用に関すること。
- ( 8 ) 分署との連絡調整に関すること。

#### 個別分掌事務

##### 警防課（警防一係、警防二係）

- ( 1 ) 受持区域の巡回に関すること。
- ( 2 ) 警防調査に関すること。
- ( 3 ) 防火査察に関すること。
- ( 4 ) 地理水利の調査に関すること。
- ( 5 ) 消防水利の管理保全に関すること。
- ( 6 ) 警防計画及び消防技術の研究に関すること。
- ( 7 ) 高圧ガス、火薬類、放射性同位元素、毒劇物等で災害活動の障害となる物品の把握及び安全指導に関すること。
- ( 8 ) 防火訪問、空き家及び空地の防火指導、巡回火災予防広報その他火災の予防に関すること。
- ( 9 ) 茨木市火災予防条例（昭和37年茨木市条例第13号）第45条及び第45条の2に定める届出事項に関すること。
- ( 10 ) 公印の管守に関すること。
- ( 11 ) その他警防に関すること。

##### 救急救助課（救急救助一係、救急救助二係）

- ( 1 ) 救急活動の計画及び訓練に関すること。
- ( 2 ) 救急業務高度化の推進に関すること。
- ( 3 ) 応急手当の普及啓発に関すること。
- ( 4 ) 救急救助技術の研究指導に関すること。
- ( 5 ) 救急救命士及び救急隊員の教育指導に関すること。
- ( 6 ) 患者等搬送事業者の承認及び教育指導に関すること。
- ( 7 ) 救急及び救助の統計に関すること。
- ( 8 ) 救急の搬送証明に関すること。
- ( 9 ) その他救急及び救助に関すること。

## 分署

### 共通分掌事務

- ( 1 ) 水火災、救急その他災害活動に関する事。
- ( 2 ) 受持区域の巡回に関する事。
- ( 3 ) 警防調査に関する事。
- ( 4 ) 防火査察に関する事。
- ( 5 ) 地理水利の調査に関する事。
- ( 6 ) 消防水利の管理保全に関する事。
- ( 7 ) 消防訓練の実施に関する事。
- ( 8 ) 消防団の消防訓練指導に関する事。
- ( 9 ) 自衛消防隊及び自主防災組織等の消防訓練指導に関する事。
- ( 10 ) 高圧ガス、火薬類、放射性同位元素、毒劇物等で災害活動の障害となる物品の把握及び安全指導に関する事。
- ( 11 ) 防火訪問、空き家及び空地の防火指導、巡回火災予防広報その他火災の予防に関する事。
- ( 12 ) 茨木市火災予防条例第45条及び第45条の2に定める届出事項に関する事。
- ( 13 ) 消防機器の管理保全に関する事。
- ( 14 ) その他警防及び救急に関する事。

### 個別分掌事務

#### 下井分署

- ( 1 ) 化学消火薬剤の保管に関する事。

#### 下穂積分署

- ( 1 ) 高圧ガス製造設備の管理保全に関する事。
- ( 2 ) 圧縮空気の製造に関する事。

#### 西河原分署

- ( 1 ) 鉄砲及び火薬類の管理保全に関する事。
- ( 2 ) 救助訓練の計画、研究及び実施に関する事。
- ( 3 ) 救助災害等の出動に関する事。
- ( 4 ) 救助資器材の管理保全に関する事。

#### 山手台分署

- ( 1 ) 鉄砲及び火薬類の管理保全に関する事。
- ( 2 ) 救助訓練の実施に関する事。
- ( 3 ) 救助災害等の出動に関する事。
- ( 4 ) 救助資器材の管理保全に関する事。
- ( 5 ) 救助技術の教育に関する事。

## 火災等活動状況

### 1 火災活動状況

平成29年中

	活動 件数	台 数			活動 人員
		計	車種	台	
建 物	29	144	P	45	472
			ST	36	
			T	26	
			指	19	
			他	18	
林 野			P		
			ST		
			T		
			指		
			他		
車 両	3	11	P		37
			ST	1	
			T	7	
			指	3	
			他		
そ の 他	4	27	P	7	94
			ST	7	
			T	7	
			指	4	
			他	2	
合 計	36	155	P	52	603
			ST	44	
			T	163	
			指	312	
			他	20	

凡例：P…ポンプ車、ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車、T…タンク車、指…指揮車、他…左記以外の車両

### 2 消防事故等活動状況

平成29年中

	活動 件数	台 数			活動 人員
		計	車種	台	
消 防 事 故	34	163	P	42	562
			ST	39	
			T	47	
			指	26	
			他	9	
誤 報	38	242	P	74	821
			ST	50	
			T	68	
			指	38	
			他	12	
合 計	72	405	P	116	1,383
			ST	89	
			T	115	
			指	64	
			他	21	

凡例：P…ポンプ車、ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車、T…タンク車、指…指揮車、他…左記以外の車両

### 3 管外応援活動状況

平成29年中

	活動 件数	台 数			活動 人員
		計	車種	台	
管 外 応 援	11	18	P	1	64
			ST	3	
			T	11	
			指	3	
			他		

凡例：P…ポンプ車、ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車、T…タンク車、指…指揮車、他…左記以外の車両

#### 4 警戒活動状況

平成29年中

	活動件数	台 数			活動人員
		計	車種	台	
危険物関係	115	153	P	6	515
			ST	22	
			T	92	
			指	30	
			他	3	
ガス関係	8	18	P		64
			ST	2	
			T	8	
			指	8	
			他		
焼却火	8	8	P		30
			ST	1	
			T	7	
			指		
			他		
その他	808	978	P	71	3,375
			ST	241	
			T	503	
			指	149	
			他	14	
合計	939	1,157	P	77	3,984
			ST	266	
			T	610	
			指	187	
			他	17	

凡例：P…ポンプ車、ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車、T…タンク車、指…指揮車、他…左記以外の車両

#### 5 自然災害活動状況

平成29年中

	地 震				台 風				雨・風（台風を除く）						
	活動件数	台 数			活動人員	活動件数	台 数			活動人員	活動件数	台 数			活動人員
		計	車種	台			計	車種	台			計	車種	台	
警戒活動			P		50	70	P	7	265	9	11	P		39	
			ST				ST	15				ST	3		
			T				T	36				T	6		
			指				指	2				指	2		
			他				他	10				他			
合計			P		50	70	P	7	265	9	11	P		39	
			ST				ST	15				ST	3		
			T				T	36				T	6		
			指				指	2				指	2		
			他				他	10				他			

凡例：P…ポンプ車、ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車、T…タンク車、指…指揮車、他…左記以外の車両

## 6 救助活動状況

平成29年中

		出動件数	活動件数	救助人員
事故種別	火災	3	3	3
	交通事故	26	5	5
	建物等	7	5	5
	その他	93	13	10
合計		129	26	23

## 7 消防訓練実施状況

平成29年度

	件数(件)	人員(人)	台数						
			ポンプ車	タンク車	ST車	救助工作車	指揮車	その他車両	
総合計	13	352	51	9	9	4	8	4	17
火災防衛	2,352	12,882	810	402	307	61		3	37
救急	329	1,872	4						4
救助	1,751	10,092	16	4	2		4	2	4
自然災害	12	67	2	1					1
特殊災害(トンネル・NBC災害等)	91	557	5	1	1				3
車両操作	1,120	3,478	1,120	321	177	23	106	14	479
特殊車両	1,184	5,714	1,184				733		451
消防操法	21	125							
合計	6,873	35,139	3,192	738	496	88	851	23	996

ST…圧縮空気泡消火装置付ポンプ車

## 8 水利調査実施状況

平成29年度

出動回数	人員
1,998	6,162

	調査数
公設消火栓	16,202
防火水槽(20㎡以上40㎡未満)	214
防火水槽(40㎡以上100㎡未満)	851
防火水槽(100㎡以上)	193
私設防火水槽	29
プール	168
合計	17,657

## 9 広報実施状況

平成29年度

出動回数
12,927

## 10 巡回実施状況

平成29年度

出動回数	人員
530	1,679

## 11 火災予防条例第45条及び第45条の2受理件数

平成29年度

45条						45条の2	合計
火煙上昇	煙火打上	催物関係	水道断水	道路工事	露店等開設	指定洞道	
147	5	8	16	146	129	5	456

## 12 消火薬剤等使用・保有状況

平成29年度

	火災	警戒	訓練	保有量 (平成30年4月1日現在)
合成界面活性剤(一般火災用)【ℓ】	118		98	1,511
合成界面活性剤(油火災用)【ℓ】				2,465
水溶性液体用泡消火薬剤(油火災用)【ℓ】				800
膨張真珠岩(ACライト)【kg】			389	453
油吸着剤【枚】			262	275

## 13 用途別査察状況

平成29年度

用途別			件数
1	イ	劇場・映画館等	
	ロ	公会堂又は集会場	49
2	イ	キャバレー等	
	ロ	遊技場等	4
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等	
	ニ	カラオケボックス等個室営業店舗	
3	イ	待合・料理店等	
	ロ	飲食店	18
4		百貨店・店舗等	44
5	イ	旅館・ホテル等	1
	ロ	共同住宅等	260
6	イ	(1) 避難のために患者の介助が必要な病院	15
		(2) 避難のために患者の介助が必要な有床診療所	
		(3) 病院((1)を除く)、有床診療所((2)を除く)、有床助産所	
		(4) 無床診療所、無床助産所	
	ロ	(1) 老人短期入所施設等	1
		(2) 救護施設	
		(3) 乳児院	
		(4) 障害児入所施設	
		(5) 障害者支援施設	
	ハ	(1) 老人サービスセンター等	32
		(2) 更生施設	
		(3) 助産施設・保育所等	
		(4) 児童発達支援センター等	
		(5) 身体障害者福祉センター等	
ニ	幼稚園・特別支援学校等	12	
7		学校等	36
8		図書館等	1
9	イ	蒸気浴場等	
	ロ	イ以外の公衆浴場	
10		車両の停車場等	
11		神社・寺院等	17
12	イ	工場又は作業場	49
	ロ	映画スタジオ等	
13	イ	車庫又は駐車場	21
	ロ	飛行機等の格納庫	
14		倉庫	90
15		各項以外の事業場	83
16	イ	特定複合対象物	128
	ロ	イ以外の複合対象物	39
17		重要文化財等	
18		延長50m以上のアーケード	
合計			900

## 救 急 概 況

### 1 年別救急出動件数

平成29年中

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
火 災	26	22	27	35	22	24	25	16	16	19
自然災害		1				1	1			2
水 難	1				5	1	1	1		1
交 通	1,757	1,674	1,674	1,645	1,664	1,587	1,517	1,584	1,468	1,533
労働災害	97	119	111	111	152	139	111	129	132	142
運動競技	81	87	72	81	90	101	98	113	101	110
一般負傷	1,725	1,752	1,790	2,000	2,007	2,048	2,149	2,143	2,235	2,497
加 害	141	129	154	112	107	112	80	103	88	91
自損行為	222	253	214	188	141	123	131	115	126	129
急 病	7,074	7,341	7,579	8,261	8,456	8,664	8,374	8,980	9,179	9,439
そ の 他	840	775	811	920	880	928	910	1,054	1,123	1,174
合 計	11,964	12,153	12,432	13,353	13,524	13,728	13,397	14,238	14,468	15,137

### 2 受持区域別救急出動件数及び搬送人員

平成29年中

事故種別	受持区域別								合 計
	本 署	水 尾 分 署	下 井 分 署	下穂積 分 署	西河原 分 署	北 辰 分 署	白 川 分 署	山手台 分 署	
火 災	10	4	1	1	3				19
	4	1		1	3				9
自然災害	1		1						2
	1								1
水 難			1						1
交 通	283	276	242	251	236	52	127	66	1533
	273	260	255	239	235	46	122	70	1500
労働災害	20	29	25	25	14	11	11	7	142
	19	29	25	25	14	10	11	7	140
運動競技	21	17	19	14	12	1	11	15	110
	22	17	19	15	12	1	11	16	113
一般負傷	507	447	314	399	388	76	232	134	2497
	458	415	298	369	370	74	221	133	2338
加 害	30	14	15	7	16	1	5	3	91
	25	11	13	4	15	1	3	2	74
自損行為	26	29	25	13	14	2	14	6	129
	14	18	13	10	11	2	13	2	83
急 病	2077	1689	1377	1490	1382	230	803	391	9439
	1828	1563	1298	1375	1289	224	753	368	8698
そ の 他	303	213	153	175	180	14	110	26	1174
	264	183	139	165	168	10	84	18	1031
合 計	3278	2718	2173	2375	2245	387	1313	648	15137
	2908	2497	2060	2203	2117	368	1218	616	13987

上 段…出動件数

下 段…搬送人員

### 3 月別救急出動件数及び搬送人員

平成29年中

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火 災	2	3		2	2	2		2	4	1		1	19
		2		1	3			1	2				9
自然災害									1	1			2
									1				1
水 難										1			1
交 通	153	114	117	111	126	113	137	126	133	123	127	153	1,533
	154	109	114	111	120	107	130	135	131	117	121	151	1,500
労働災害	7	11	11	10	10	14	21	16	12	9	11	10	142
	6	11	11	10	10	13	21	16	12	9	11	10	140
運動競技	6	1	3	9	11	14	19	9	11	8	13	6	110
	6	1	3	9	12	14	19	9	11	9	13	7	113
一般負傷	225	194	218	195	185	173	206	198	187	249	208	259	2,497
	209	179	207	183	176	161	197	184	180	230	198	234	2,338
加 害	6	2	6	9	5	16	9	7	7	7	8	9	91
	4	2	5	7	2	14	7	6	7	5	7	8	74
自損行為	12	12	9	8	9	12	13	7	16	10	13	8	129
	9	7	4	7	6	8	10	3	8	8	9	4	83
急 病	886	725	764	771	743	700	905	837	743	767	749	849	9,439
	808	660	711	709	693	626	827	780	693	716	692	783	8,698
その他	117	75	107	82	97	83	126	94	93	78	99	123	1,174
	97	72	86	75	89	76	113	80	87	70	88	98	1,031
合 計	1,414	1,137	1,235	1,197	1,188	1,127	1,436	1,296	1,207	1,254	1,228	1,418	15,137
	1,293	1,043	1,141	1,112	1,111	1,019	1,324	1,214	1,132	1,164	1,139	1,295	13,987

上 段…出動件数

下 段…搬送人員

### 4 時間別救急出動件数

平成29年中

時間	事故種別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 行 損 傷	急 病	その他	合計
0時～1時					23	2		42	5	4	333	10	419
1時～2時					20	2		40	5		259	10	336
2時～3時		1			14	3		37	4	2	217	6	284
3時～4時					8	1	1	28	3	2	216	7	266
4時～5時					7	1		34	2	2	195	4	245
5時～6時		2			22	6		29	2	4	236	13	314
6時～7時					34	5		60	3	8	299	4	413
7時～8時		1			90	4		81	1	8	352	10	547
8時～9時					145	7	1	133	1	3	444	18	752
9時～10時					92	11	5	148		7	529	73	865
10時～11時				1	91	13	9	153	3	5	532	141	948
11時～12時					79	13	11	134	6	4	470	154	871
12時～13時					65	5	11	126	2	3	435	122	769
13時～14時		2	1		82	8	9	147		3	434	90	776
14時～15時		1			68	11	15	140	2	4	422	67	730
15時～16時					74	15	6	127	1	12	445	46	726
16時～17時		1			99	5	15	153	2	5	436	64	780
17時～18時		1			114	4	8	172	5	9	465	67	845
18時～19時		3			126	12	6	155	7	12	499	97	917
19時～20時			1		85	3	9	139	6	6	517	72	838
20時～21時		1			74	2	1	105	7	6	518	46	760
21時～22時		2			56	3	1	118	9	6	464	18	677
22時～23時		3			36	4	2	112	5	10	401	16	589
23時～24時		1			29	2		84	10	4	321	19	470
合 計		19	2	1	1,533	142	110	2,497	91	129	9,439	1,174	15,137

## 5 曜日別救急出動件数

平成29年中

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自転車損傷	急病	その他	合計
月曜日	4			217	28	11	376	14	22	1,389	215	2,276
火曜日	4			243	28	10	336	9	26	1,282	181	2,119
水曜日	5		1	230	17	7	301	6	16	1,261	160	2,004
木曜日	2			217	24	13	350	12	11	1,329	191	2,149
金曜日	2			247	21	14	331	11	14	1,340	211	2,191
土曜日				216	17	19	377	14	17	1,386	149	2,195
日曜日	2	2		163	7	36	426	25	23	1,452	67	2,203
合計	19	2	1	1,533	142	110	2,497	91	129	9,439	1,174	15,137

## 6 症度別救急搬送人員

平成29年中

	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自転車損傷	急病	その他	合計
死亡				1			12		12	125	2	152
重症	1			18	6		15		10	126	13	189
中等症	3			160	40	17	553	7	29	3,260	910	4,979
軽症	5	1		1,321	94	96	1,758	67	32	5,187	106	8,667
合計	9	1		1,500	140	113	2,338	74	83	8,698	1,031	13,987

## 7 応急処置件数

平成29年中

		急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	
応急処置	在宅療法		188	2	23	17	230
	血圧測定		8,412	1,489	2,220	1,422	13,543
	心・呼吸音等		2,383	251	226	271	3,131
	血中酸素飽和度測定		8,778	1,523	2,365	1,455	14,121
	心電図測定		5,362	151	447	654	6,614
	経鼻エアウェイ		2		2		4
	喉頭鏡等		3		7		10
	止血		78	50	129	34	291
	固定		33	373	249	100	755
	人工呼吸のみ		2			4	6
	心肺蘇生		178	1	18	21	218
	気道確保		388	12	36	43	479
	酸素吸入		1,643	73	115	315	2,146
	保温		2,257	240	413	334	3,244
	被覆		23	350	596	93	1,062
その他		168	4	30	22	224	
特定行為	ラリゲアルマスク等		2			2	
	気管挿管		24		4	1	29
	薬剤投与		10		2		12
	除細動		24			1	25
	静脈路確保		15		4		19
	血糖値測定		39	2		1	42
ブドウ糖投与		1				1	
合計		30,013	4,521	6,886	4,788	46,208	

## 8 救急救命講習等状況

平成29年度

件数・人員等		件数	受講人員
講習等の名称			
救命講習	普通救命講習Ⅰ	89	1,118
	普通救命講習Ⅱ	1	1
	普通救命講習Ⅲ	15	61
	上級救命講習	14	219
	救命入門コース	75	4,558
	応急手当普及員講習	2	10
応急手当講習		254	12,124
合計		450	18,091

# 音樂隊編



## 音楽隊編成

(平成30年4月1日現在)

隊長	副隊長	楽長	隊 員				合 計
消防司令長	消防司令	消防司令補	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	
1	1	1	10	5	7	1	26

## 階級別楽器編成表

(平成30年4月1日現在)

奏者別		階級別	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消 防 士	合 計
指 揮 者			1	1					2
金 管 楽 器	ト ラ ン ペ ッ ト				2	1	1		4
	ト ロ ン ボ ー ン				2		1		3
	ホ ル ン				1		1		2
	ユ ー フ ォ ニ ア ム					1			1
	チューバ/スーザホーン				2				2
木 管 楽 器	ク ラ リ ネ ッ ト				1	1	1		3
	フルート/ピッコロ						1	1	2
	アルトサキソフォン				1	1			2
	テナーサキソフォン				1				1
	バリトンサキソフォン							1	1
打 楽 器					1	1	1		3
合 計			1	1	11	5	7	1	26

## 音楽隊出演状況

平成29年度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消防式典				1		1				1		1	4
消防広報				1				2	1			3	7
その他													
合計				2		1		2	1	1		4	11

## 保有楽器

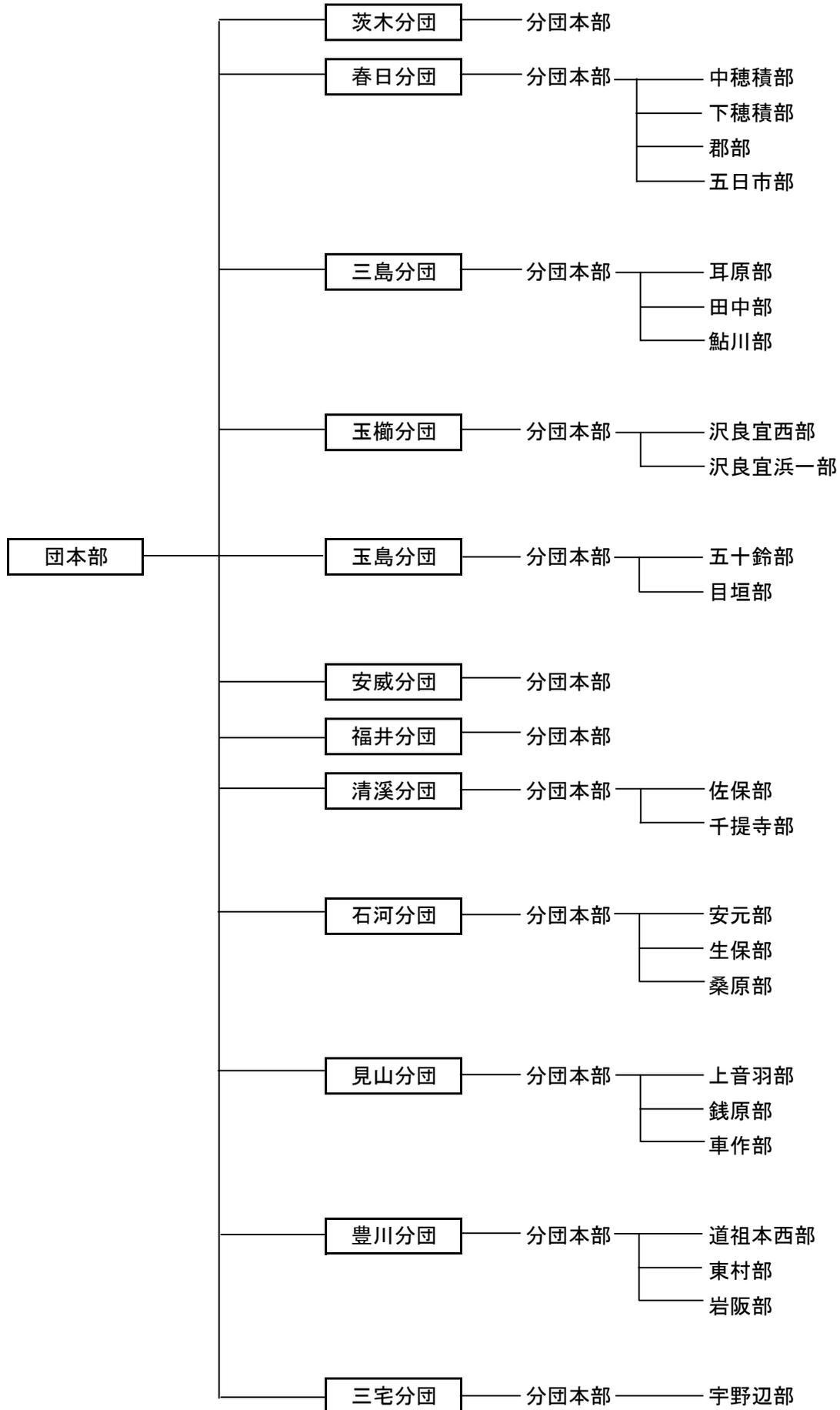
(平成30年4月1日現在)

区分	楽 器 名	数	区分	楽 器 名	数
金管楽器	トランペット	4	打 楽 器	ティンパニー (23インチ)	1
	コルネット	1		ティンパニー (26インチ)	1
	テナーバストロンボーン	3		ティンパニー (29インチ)	1
	ホルン	2		ティンパニー (32インチ)	1
	ユーフォニアム	1		ドラムセット	1
	チューバ	2		ドラムセット (トレーニング用)	5
	スーザホーン	2		マーチング用スネアドラム	1
	マーチングホルン	2		マーチング用バスドラム	1
	マーチングバリトン	1		マーチング・マルチタム	1
					コンサート用バスドラム
木管楽器	クラリネット	6	コンサート用シンバル (14インチ)	1	
	フルート	2	コンサート用シンバル (16インチ)	1	
	ピッコロ	1	マーチング用シンバル (18インチ)	1	
	アルトサキソフォン	2	グロッケン	1	
	テナーサキソフォン	1	シロフォン	1	
	バリトンサキソフォン	1	ヴィヴラフォン	1	
			コンガ	1	
			ボンゴ	1	
弦楽器	リードギター (エレクトリック)	1	ティンパレス	1	
	ベースギター (エレクトリック)	1	和太鼓	1	
			パーカッション (小物)	1	
			リードギター用アンプ	1	
			ベースギター用アンプ	1	
			リードギター用調整器	1	
		シンセサイザー (XP-50)	1		
		キーボード用アンプ	1		

# 消防団編



# 消防団の組織概要



## 階級別実員数

(平成30年4月1日現在)

	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
団 本 部	1	3						4
茨木分団			1	2	2	4	15	24
春日分団			1	5	5	9	45	65
三島分団			1	3	4	8	42(1)	58(1)
玉櫛分団			1	2	3	6	30(1)	42(1)
玉島分団			1	2	3	6	33	45
安威分団			1	2	2	4	16	25
福井分団			1	1	2	4	16	24
清溪分団			1	2	3	6	32	44
石河分団			1	2	4	6	29	42
見山分団			1	4	4	8	45	62
豊川分団			1	4	4	8	41(1)	58(1)
三宅分団			1	2	2	4	19(3)	28(3)
合 計	1	3	12	31	38	73	363(6)	521(6)

\*条例定数 550人 ( )は女性内訳数

## 階級別年齢構成

(平成30年4月1日現在)

	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	合 計
20歳未満							1	1
20歳以上30歳未満							34(4)	34(4)
30歳以上40歳未満				2	1	8	101(1)	112(1)
40歳以上50歳未満				7	18	36	154(1)	215(1)
50歳以上 60歳未満		1	6	18	13	28	67	133
60歳以上	1	2	6	4	6	1	6	26
合 計	1	3	12	31	38	73	363(6)	521(6)

( )は女性内訳数

### 階級別勤続年数

(平成30年4月1日現在)

	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
5年未満						3	122(2)	125(2)
5年以上10年未満				3	2	4	97(4)	108(4)
10年以上15年未満				2	6	21	73	102
15年以上20年未満		1		9	14	31	51	106
20年以上25年未満		1	4	11	11	10	17	53
25年以上30年未満			7	3	2	3	1	15
30年以上40年未満			1	3	3	1	2	10
40年以上	1	1						2
合計	1	3	12	31	38	73	363(6)	521(6)

( )は女性内訳数

### 表彰状況

種別		年度				
		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
消防庁長官表彰		1	1	2		
大阪府知事表彰	消防勤続功労章	2	2	3	1	1
	功労章	9	9	8	9	1
日本消防協会会長表彰	功績章	1		1		
	精績章	1	1	1	1	1
	勤続章	1	1	6	3	
大阪府消防協会会長表彰	功績章		1	1		1
	永年勤続章	3	2	7	3	1
	勤続章	15	12	15	16	16
	勤功章	17	16	17	17	15
	精勤章	20	18	19	17	18
大阪府消防協会三島地区支部長表彰		24	20	31	24	27
茨木市長表彰	永年勤続章	9	10	14	22	6
	功績章	30	28	25	24	21
	勤功章	25	25	31	24	31
合計		158	146	181	161	139

### 車両等の配置状況

(平成30年4月1日現在)

種別	分団名	配置状況												合計	
		団本部	茨木分団	春日分団	三島分団	玉櫛分団	玉島分団	安威分団	福井分団	清溪分団	石河分団	見山分団	豊川分団		三宅分団
救助資機材・小型動力ポンプ搭載多機能車(消防庁借用車)		1													1
小型動力ポンプ付積載車			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
小型動力ポンプ軽積載車				4	3	1	2			2	3	3	3	1	22
小型動力ポンプ						1									1
合計		1	1	5	4	3	3	1	1	3	4	4	4	2	36



米国の消防マスコット犬「スパークー」の活躍を目にし、茨木市消防本部の職員が考案した同本部のマスコットキャラクターが平成20年に誕生。

「いばらき」の「らき」から、英語の「ラッキー（Lucky：幸運）」と名付けられた消防犬である。

児童防火教育、住宅用火災警報器の設置促進活動等、主に火災予防啓発活動を行っている。

忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

平成30年度全国統一防火標語